

慶應義塾大学



CALAMVS GLADIO FORTIOR

2026 年度

**薬学部**  
**履修案内**  
(日吉キャンパス第1学年)

# 振鈴表

授業 振鈴表	
	日吉・芝共立
1 時限	9 : 00～10 : 30
2 時限	10 : 45～12 : 15
3 時限	13 : 00～14 : 30
4 時限	14 : 45～16 : 15
5 時限	16 : 30～18 : 00
6 時限	18 : 10～19 : 40

※ 6 時限は芝共立でのみ開講されます。

定期試験・追加試験 振鈴表		
	日吉	芝共立
1 時限	9 : 00～10 : 00	9 : 30～10 : 30
2 時限	10 : 20～11 : 20	11 : 00～12 : 00
3 時限	12 : 20～13 : 20	13 : 30～14 : 30
4 時限	13 : 40～14 : 40	15 : 00～16 : 00
5 時限	15 : 00～16 : 00	16 : 30～17 : 30
6 時限	16 : 20～17 : 20	18 : 10～19 : 10
7 時限	17 : 40～18 : 40	

## 学生部開室時間

	日吉学生部	芝共立学生課
授業・定期試験のある時	平日 (月～金) 8 : 45～16 : 45	平日 (月～金) 8 : 45～11 : 20 12 : 20～16 : 45
授業のない時・追加試験期間 (夏季・冬季・春季休校中)	平日 (月～金) 8 : 45～11 : 30 12 : 30～16 : 45	

土曜、日曜、祝日、義塾が定めた休日および大学事務の休業期間は閉室となります。  
変更等は適時 K-Support の News でお知らせします。

# 目 次

## 振鈴表・日吉学生部開室時間 2026 年度日吉授業実施カレンダー

### 学習指導要項（各学部共通）

第 1	はじめに.....	10
1	学事関連の伝達事項.....	10
2	時間割、講義要綱・シラバス.....	10
3	学習指導相談.....	11
4	単位の数え方(学部学則第 28 条).....	11
5	学業成績.....	12
6	成績評語に関する質問制度.....	12
7	進級.....	13
8	取得可能学位.....	13
9	教員を訪ねる場合.....	13
第 2	Web システム.....	14
1	塾生サイト.....	14
2	K-Support.....	14
3	keio.jp.....	17
第 3	履修申告までの流れ.....	18
	履修登録取消制度について.....	25
	他学部・他研究科学生の履修を制限する 科目(学部).....	26
	他学部・他研究科生による履修登録取消 が認められない科目(学部).....	27
	全学共通科目.....	28
第 4	体育科目履修要項.....	29
1	体育科目のねらい.....	29
2	体育科目の構成.....	29
3	体育科目履修申告までの流れ.....	30
4	実技費用納入が必要な科目について....	33
5	履修登録取消について.....	33

<b>第5</b>	<b>授業・レポート・試験</b> .....	35
1	授業.....	35
2	緊急時における授業の取扱い.....	35
3	早慶野球戦が行われる場合の 授業の取扱い.....	36
4	裁判员候補者に選定された場合の取扱い...	36
5	障害学生支援（合理的配慮）.....	36
6	レポート.....	36
7	定期試験.....	37
8	追加試験.....	38
9	不正行為について.....	39
<b>第6</b>	<b>学籍（休学・退学・留学）</b> .....	41
1	休学(学部学則第 152 条).....	41
2	退学(学部学則第 154 条).....	42
3	学則第 156 条による退学処分.....	42
4	学則第 188 条による退学処分.....	42
5	留学(学部学則第 153 条).....	43
<b>第7</b>	<b>学生証・諸届・証明書</b> .....	44
1	学生証.....	44
2	住所変更(本人・保証人).....	45
3	保証人変更.....	45
4	改姓・改名.....	46
5	国籍変更.....	46
6	通学証明書（通学定期券の購入）.....	46
7	証明書(成績証明書・学割証等).....	47

## 学習指導要項（薬学部）

第1	薬学教育モデル・コア・カリキュラム(概要)	50
第2	「薬学科」のカリキュラム	54
1	「薬学科」(6年制)の履修について	56
2	2026年度「薬学科」(6年制) 1年生履修単位	56
第3	「薬科学科」のカリキュラム	60
1	「薬科学科」(4年制)の履修について	62
2	2026年度「薬科学科」(4年制) 1年生履修単位	62
第4	「遠隔（オンライン）授業」の単位数 上限について(薬学科・薬科学科共通)	66
第5	履修について(薬学科・薬科学科共通)	67
1	受講	67
2	履修申告（A欄申告・B欄申告）	67
3	他地区設置授業を履修する場合の注意事項	68
4	「遠隔(オンライン)授業」の履修について	68
5	授業の欠席	68
6	試験	69
第6	成績評価について(薬学科・薬科学科共通)	71
1	評語について	71
2	進級条件について	72
第7	授業科目ナンバリング(K-Number)について (薬学科・薬科学科共通)	73
	日吉校舎案内	74
	日吉学生部案内・掲示板マップ	75
	芝共立キャンパス案内	76

## 2026年度 日吉授業実施カレンダー

・カレンダー上の囲み数字は、各曜日毎の授業回数を表します。  
 ・定期試験、追加試験の日程はすべて予定です。

◎火曜日の授業は原則として、芝共立キャンパスで開講されます。

**2026年**  
**4月**

①-④：2学期制科目の春・秋学期の回数  
 ①-④：4学期制科目の春前半・秋前半の回数  
 ①-④：4学期制科目の春後半・秋後半の回数

授業期間  休校期間  休 日

日	月	火	水	木	金	土
4月4日(土)～9日(木)健康診断(日曜日を除く) 詳細は保健管理センター Web サイトを必ずご確認ください。(www.hcc.keio.ac.jp/ja/)						
			1 入学式(予定)〔入学後の行事と諸手續について〕参照 ガイダンス(1日～7日)	2	3	4
					履修申告期間(一次)(3日12:30～6日16:00)	
5	6	7 履修調整結果発表(日吉設置の総合教育科日ほかり16:00)	①①② 春学期授業開始 春学期前半科目授業開始	①①②	①①②	①①②
		履修申告期間(二次)(7日16:00～15日10:00)				
12	①①②	①①②	②③④	②③④	②③④	②③④
19	②③④	②③④	③⑤⑥	③⑤⑥	③⑤⑥	③⑤⑥
		アドバイザー懇談会 履修エラー修正期間(21日8:45～22日16:00)	③⑤⑥	開校記念日 (授業は通常どおり実施)		
26	③⑤⑥	③⑤⑥	④⑦⑧ 昭和の日 (授業は通常どおり実施)	④⑦⑧	中旬：学費に関するご案内	
			履修登録取消期間(29日10:00～30日16:00) ※対象：通年(セット)・春学期・春学期前半科目			

### 5月

日	月	火	水	木	金	土
					④⑦⑧	④⑦⑧
3	みどりの日	4 こどもの日	5 振替休日	⑤⑨⑩	⑤⑨⑩	⑤⑨⑩
10	④⑦⑧	④⑦⑧	⑤⑨⑩	⑥⑪⑫	⑥⑪⑫	⑥⑪⑫
17	⑤⑨⑩	⑤⑨⑩	⑥⑪⑫	⑦⑬⑭	⑦⑬⑭	⑦⑬⑭
24	⑥⑪⑫	⑥⑪⑫	⑦⑬⑭	⑧①② 春学期後半科目授業開始	⑧①② 春学期・通年休学願提出期限	⑧①② 早慶野球戦(予定)
31						

### 6月

※「試験日」のうち、6/5(金)の4～6限は日吉キャンパスの学期前半試験が行われる場合があります。  
 ※「補講日」には補講の設定がなされた授業のみが行われます。

日	月	火	水	木	金	土
	⑦⑬⑭	1 ⑦⑬⑭ 春学期前半科目授業終了	⑧①②	3 補講日/試験日	5 補講日/試験日	⑨③④
7	⑧①②	⑧①②	⑨③④	⑨③④	⑨③④	⑩⑤⑥
14	⑨③④	⑨③④	⑩⑤⑥	⑩⑤⑥	⑩⑤⑥	⑪⑦⑧
21	⑩⑤⑥	⑩⑤⑥	⑪⑦⑧	⑪⑦⑧	⑪⑦⑧	⑫⑨⑩
			履修登録取消期間(24日10:00～25日16:00) ※対象：春学期後半科目			
28	⑪⑦⑧	⑪⑦⑧	⑩⑤⑥			

## 7月

※「補講日」には補講の設定がなされた授業のみが行われます。

日	月	火	水	木	金	土						
上旬：定期試験時間割発表 上旬～下旬：追加試験申込受付			12⑨⑩	1	12⑨⑩	2	12⑨⑩	3	13⑪⑫	4		
5	12⑨⑩	6	12⑨⑩	7	13⑪⑫	8	13⑪⑫	9	13⑪⑫	10	14⑬⑭	11
12	13⑪⑫	13	13⑪⑫	14	14⑬⑭	15	14⑬⑭	16	14⑬⑭	17	18	補講日
19	14⑬⑭	20	14⑬⑭	21	春学期末定期試験(22日～31日)(予定)			→				
26		27	28	29	30	31	→					

## 8月

日	月	火	水	木	金	土	
上旬～9月：体育実技 (シーズン・スポーツ)						1	夏季休校(～9月21日)
2	3	4	5	6	7	8	→ 春学期末追加試験
9	10	11	12	13	14	15	→
→ 春学期末追加試験		山の日	→ (8日、10日、12日)(予定)				
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

## 9月

日	月	火	水	木	金	土	
		1	2	3	4	5	春学期成績発表
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	卒業式
20	敬老の日	21	国民の休日	22	秋分の日	23	入学式
					25	26	→ 履修申告期間(一次) / 25日12:30～28日16:00
27	28	29	30				→
→		履修調整結果発表(日吉設置の総合教育科日はか)(16:00)		→			履修申告期間(二次)

10月

日	月	火	水	木	金	土
				11①② 1 秋学期授業開始 秋学期前半科目授業開始	11①② 2	11①② 3
履修申告期間(二次) 9月29日16:00~10月8日10:00						
4	11①②	5 11①②	6 11①②	7 2③④	8 2③④	9 2③④ 10 芝共業祭
11 芝共業祭	2③④ 12 スポーツの日 (授業は通常どおり実施)	12 2③④	13 2③④	14 3⑤⑥	15 3⑤⑥ 16 履修エラー修正期間(15日8:45~16日16:00)	17 3⑤⑥
18	3⑤⑥	19 3⑤⑥	20 3⑤⑥	21 4⑦⑧	22 4⑦⑧	23 4⑦⑧ 24 履修登録取消期間(22日10:00~23日16:00) ※対象：秋学期・秋学期前半科目
25	4⑦⑧	26 4⑦⑧	27 4⑦⑧	28 5⑨⑩	29 5⑨⑩	30 5⑨⑩ 31 早慶野球戦(予定)

11月

※「試験日」のうち、11/18(水)1~2限は日吉キャンパスの学期前半試験が行われる場合があります。  
 ※「補講日」には補講の設定がなされた授業のみが行われます。

日	月	火	水	木	金	土
1	5⑨⑩	2 5⑨⑩ 文化の日 (授業は通常どおり実施)	3 5⑨⑩	4 6⑪⑫	5 6⑪⑫	6 6⑪⑫ 7
8	6⑪⑫	9 6⑪⑫	10 6⑪⑫	11 7⑬⑭	12 7⑬⑭	13 7⑬⑭ 14
15	7⑬⑭	16 7⑬⑭	17 7⑬⑭	18 午前:補講日/試験日 午後~三田祭準備(休校)	19 三田祭準備(休校)	20 三田祭(休校)
22 三田祭	23 三田祭 勤労感謝の日	24 三田祭片付け(休校)	25 7⑬⑭ 秋学期前半科目授業終了	26 補講日/試験日	27 8①② 秋学期後半科目授業開始	28 8①②
29	8①② 秋学期休学願提出期限					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		8①②	1 8①②	2 8①②	3 9③④	4 9③④ 5
6	9③④	7 9③④	8 9③④	9 9③④	10 10⑤⑥	11 10⑤⑥ 12
13	10⑤⑥	14 10⑤⑥	15 10⑤⑥ 履修登録取消期間(14日10:00~15日16:00) ※対象：秋学期後半科目	16 10⑤⑥	17 11⑦⑧	18 11⑦⑧ 19
20	11⑦⑧	21 11⑦⑧	22 11⑦⑧	23 11⑦⑧	24 12⑨⑩	25 12⑨⑩ 26
27	28	29	30	31 冬季休校(28日~1月4日)		

2027年  
1月

※「月曜代替講義日」には実際の曜日にかかわらず月曜日として授業が行われます。  
※「補講日」には補講の設定がなされた授業のみが行われます。

日	月	火	水	木	金	土					
中旬：定期試験時間割発表 中旬～2月上旬(予定)：追加試験申込受付						1	2				
						元日 冬季休校	→				
3	4	12 9 10 授業開始	5	12 9 10	6	12 9 10	7	12 9 10 月曜代替講義日	8	13 11 12	9
10	11	13 11 12 福澤先生誕生記念日 成人の日	12	13 11 12	13	13 11 12	14	13 11 12	15	14 16 14	16
17	13 11 12	18	14 16 14	19	14 16 14	20	14 16 14	21	14 16 14	22	23 補講日
24	14 16 14 秋学期授業終了 秋学期後半科目授業終了	25	26	27	28	29	30	秋学期末定期試験(26日～2月5日(予定))			
31											

2月

日	月	火	水	木	金	土															
上旬：体育実技(シーズン・スポーツ) 下旬(予定)：秋学期末追加試験																					
	1	2	福澤先生生日	3	4	5	6	春季休校(～3月下旬)													
7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
28																					

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
春分の日 振替休日	卒業式	翌年度ガイダンス(25日～31日)				→
28	29	30	31			



學習指導要項  
(各学部共通)

# 第1 はじめに

この履修案内は、2026年度日吉地区に在籍する塾生の皆さんを対象に書かれています。履修にあたっての諸注意、履修の方法、学則（別冊）の運用、学部ごとの学習指導要項を解説しています。履修に関わる事柄について詳細に説明されていますので、履修申告の時だけでなく、常に振り返って内容を確認するように心がけてください。

毎年、履修案内を読まないことによる履修上のトラブルが多く見られます。トラブルの中には、進級に関わるものが多々あります。理解できない点や不明な事項は、必ず学習指導担当教員や日吉学生部に問い合わせ、誤りのないように十分注意してください。

## 1 学事関連の伝達事項

日吉キャンパス設置科目の時間割・教室変更、休講・補講、各種試験の実施要項、学事日程、緊急通達、呼出等の各種お知らせはK-Support、塾生サイト等に掲載しますので、必ずそちらを確認してください。また、第4校舎B棟1階に掲示板がありますので、随時確認してください（本書 p. 75 参照）。他キャンパス設置科目についての情報は、同様にK-Support、塾生サイト等およびその科目を設置しているキャンパスの掲示板等を確認してください。

## 2 時間割、講義要綱・シラバス

授業内容、授業の計画、教科書、成績評価方法等の詳細は、Web上の「シラバス・時間割」で閲覧してください。シラバス・時間割は「K-LMS」（本書 p. 14）から利用できます（K-Supportにログイン後、「K-LMS」を選択）。

所属学部・学年の時間割からの検索や、他学部の科目も含めた曜日時限・設置学部・キーワード等を入力しての検索が可能です。

今年度の『時間割』は、WebからPDFファイルで参照することが可能です。

塾生サイト <https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/>



◎薬学部生は、『2026年度 薬学部履修案内（A4版冊子）』も参照してください。

### 3 学習指導相談

(1) 履修申告前の学習指導相談

履修についての質問、相談に所属学部学習指導担当教員が応じています。各学部の実施方法やスケジュールは K-Support、塾生サイト等で案内します。また、日吉学生部所属学部窓口（巻末の日吉学生部案内参照）でも相談を受け付けます。

(2) 履修申告後の学習指導相談

日吉学生部所属学部窓口で、随時、相談を受け付けます。

(3) 2026 年度日吉学習指導主任および副主任

所属学部	学習指導	
文 学 部	主任：小林 薫	副主任：越野 剛、佐藤 恵、細野香里
経 済 学 部	主任：石川昌治	副主任：石井 明、佐藤正樹、中川真知子、松岡和美、湯川やよい
法 学 部	主任：佐藤元状	副主任：近藤康裕、村上由美、浜田和範、鳥田美和、林 良信、熊野谷葉子
商 学 部	主任：佐野真一郎	副主任：安井 伸、市川佳世子、代 珂
医 学 部	主任：ホップス、ジェイムズ	
理 工 学 部	外国語・総合教育	主任：荒金直人 副主任：石田真子、池田真弓
	基礎系	主任：杉本麻樹 副主任：田口良広、山本崇史
薬 学 部	主任：井上賀絵	副主任：植村良太郎
体育研究所	主任：坂井利彰	副主任：鳥海 崇、林 卓史

### 4 単位の数え方（学部学則第 28 条）

1 年次の科目は、週 1 回半年の授業で 2 単位となります（例外科目もあります）。

◎薬学部生の必修科目・選択科目・自由科目は、原則、週 1 回全 8 回の講義の場合は 1 単位、週 1 回全 15 回の場合は 2 単位として計算します。

一部の薬学部科目は授業回数異なりますので注意して受講してください。

## 5 学業成績

### (1) 成績評語

所定の授業に出席し評価試験（定期試験またはレポート）を受けた後に評語が決まります。学業成績の評語は、S・A・B・C・Dの5段階を基本とし、S・A・B・Cを合格、Dを不合格とします。ただし、特定の科目は、評語をP・Fの2種とし、この場合、Pを合格、Fを不合格とします。なお、他大学等で履修した科目をS・A・B・CまたはPの評語を用いずに認定する場合は、Gとします。

※2016年度以前の履修科目の成績評語

学業成績の評語は、A・B・C・Dの4段階とし、A・B・Cを合格、Dを不合格とします。なお、特定の科目や他大学等で履修した科目については上記と同様です。

### (2) GPA (Grade Point Average) ※ 2017年度以降入学者のみ対象

GPAは、履修登録した科目毎の5段階評価を4.0から0.0までのGP (Grade point) (S:4.0, A:3.0, B:2.0, C:1.0, D:0.0) に置き換えて単位数を掛け、その総和を履修登録単位数の合計で割った平均点で、成績を数値で表したものです。

$$GPA = (\text{履修した授業科目の単位数} \times \text{当該授業科目のGP}) \text{の総和} \div \text{履修した授業科目の単位数の合計}$$

GPA算出にあたり、P (合格) の科目やF (不合格) の科目、G (認定) の科目、また卒業要件とはならない自由科目は除かれます。

GPAは、当該学期における「学期GPA」と在学中の全期間における「累積GPA」の二種類があります。学業成績表には学期GPAと累積GPAが記載され、成績証明書には累積GPAが記載されます。

なお、GPAは学習指導のためにも活用され、著しく低い場合には、退学が勧告される等の指導を受ける場合があります。

### (3) 学業成績表

学業成績表はWeb上で閲覧可能です。春学期終了科目については9月上旬に、春秋セット科目や通年科目、秋学期終了科目も含めた当該年度最終の学業成績表については3月中旬に公開します。学期前半科目については、前半科目成績公開時に公開します。また、事前、事後の成績照会は一切受け付けません。

学業成績表のWeb閲覧にあたっては慶應ID・パスワードが必要です。閲覧方法や期間等の詳細は塾生サイトで告知します。パスワードの再発行等、Webシステムの利用案内については、「第2 Webシステム」(本書p.14)の章を参照してください。

なお、保証人は保証人IDを利用して学業成績表をWeb上で閲覧することができます。保証人IDは入学後、保証人宛に郵送で通知します。

### (4) 学業成績証明書

「第7 学生証・諸届・証明書」(本書p.44)の章を参照してください。

## 6 成績評語に関する質問制度

履修した科目の成績評語に対して確固たる根拠をもって問い合わせたいと考え

る場合は、本制度を利用してください。申請方法等の詳細は K-Support で案内します。この制度を利用せずに、メールやその他の方法で授業担当者に直接問い合わせることはできません。この場合は不正行為とみなされ、学則第 188 条および薬学部内規により厳しく処分されます。受付期間は、学業成績表公開時に通知します。期日を過ぎたものは一切受け付けませんので注意してください。

### 2026 年度 成績評語に関する質問制度受付期間

春学期前半科目	6月24日(水)～6月25日(木)	秋学期前半科目	12月14日(月)～12月15日(火)
春学期科目、春学期後半科目	9月4日(金)～9月8日(火)	秋学期科目、秋学期後半科目	3月10日(水)～3月12日(金)

## 7 進級

進級条件に達しない場合は原級となります。出席不良で進級できない場合もありますので注意してください。学部学則（別冊）と本書を熟読し、進級条件を正しく理解してください。

◎薬学部生は、p. 72 を参照してください。

## 8 取得可能学位

本大学において授与する学位については、以下を確認してください。

- ・入学年度の学部学則（学位規程（抜粋）を含む）掲載の学位規程第 2 条
- ・慶應義塾 Web サイト「学部」ページ

<https://www.keio.ac.jp/ja/academics/undergraduate/>



## 9 教員を訪ねる場合

授業の前後に都合をたずねることを原則としますが、やむを得ない場合は授業のある日に研究室か教員室を訪ねてください。学生部で仲介等はいりません。メールでアポイントをとる場合は、各学部の Web 上の教員一覧等を参照するか、K-LMS のメッセージを利用してください。なお、K-LMS（シラバス・時間割等）での案内も参照し、該当授業の訪問ルールに留意してください。また、成績に関する質問は上記成績評語に関する質問制度を利用してください。

### (1) 日吉所属専任教員（教授・准教授・専任講師・助教）

……研究室（来往舎、第 2 校舎、第 8 校舎、体育研究所）

### (2) 他地区の専任教員および塾外からの出講者（講師）

……教員室（独立館地下 1 階、第 3 校舎 2 階、第 6 校舎 2 階）

※授業期間に限る

◎薬学部の教員については、Web 上の「シラバス・時間割」に記載された「オフィス・アワー」の項を参照してください。

# 第2 Web システム

## 1 塾生サイト

<https://www.students.keio.ac.jp/> 塾生の皆様に向けた各種情報を提供しています。  
ログインID・パスワードは不要です。

主な提供サービス：

- 授業 / 履修 / 試験 履修案内 / シラバス / 時間割 (PDF) の公開等
- 学生生活 / 就職・進路 窓口利用案内 / イベントや奨学金についての情報等

## 2 K-Support

<https://keio.jp/>



K-Supportは在学生を対象としたポータルサイトです。大学からのお知らせ、自分宛のメッセージの確認、各種申請・問い合わせ等を行うことができ、学生の皆さんの学生生活のサポートや、学びの促進を目的としています。また、各種アプリケーションへのリンクも集約されています。学生生活において必要不可欠なポータルサイトですので、ブックマークするなどしてすぐにアクセスできるようにしてください。

### ■ ホーム画面

Messages	大学から学生個人宛のお知らせや呼び出しが表示されます。履修や学生生活に関する重要な事項を含みますので、常に確認するようにしてください。
News	大学からのお知らせやイベント案内を掲出します。履修や卒業に関する重要なニュースも掲出されますので、随時確認してください。
K-LMS	主に学修支援を目的としたシステムです。教材配布・レポート提出・お知らせ・ディスカッション等の機能を提供しています。授業参加に欠かせないシステムですので、よく確認してください。
休講・補講	休講・補講のある授業の一覧が表示されます。休講・補講情報は変更されることがありますので、当該授業の前にも確認するようにしてください。

履修申告	履修申告・履修取消・新規履修申告科目なし申告を行うシステムです。履修申告期間中は申告内容の修正を行うことができます。履修申告のルールは各学部で異なるので、不明な点は各学部担当に確認してください。
登録済科目	履修中科目の一覧を表示します。科目が正しく登録できているか必ず確認してください。また、教室情報の確認も可能です。
学業成績表	学業成績表の閲覧が可能です。利用可能期間は、学部・研究科・学年等で異なります。詳細は塾生サイトで告知します。

## ■申請 ※主な申請を掲載しています。

本人情報	
住所確認・変更 (本人・保証人)	本人および保証人の連絡先を確認できます。変更がある場合は直ちに手続きを行ってください。
学生証再交付	学生証を紛失、汚損した場合はこちらから申請してください。詳細は塾生サイトまたはP. 44を確認してください。
証明書発行 (厳封・特殊証明書等)	証明書発行サービスから発行できない証明書(厳封、各種資格、リクエストフォーム、海外への直送)の発行を希望する場合はこちらから申請してください。詳細は塾生サイトまたはP. 47を確認してください。
保証人変更	左記の情報をシステム上で変更申請することが可能です。詳細は塾生サイトまたはP. 45を確認してください。
改姓改名(本人)	
改姓改名(保証人)	
海外住所登録(本人)	
海外住所登録(保証人)	
国内緊急連絡先	
在留情報登録	在留カードの更新、在留資格や身分に変更が生じた場合は、こちらから情報を登録してください。
休学願	休学はこちらから申請してください。休学に関しては塾生サイトまたはP. 41を確認してください。
国外留学	留学はこちらから申請してください。留学に関しては塾生サイトまたはP. 43を確認してください。
就学届	教授会で承認された休学・留学期間が終了した際は、速やかにこちらから就学届を申請してください。詳細は塾生サイトまたはP. 41を確認してください。

授業	
成績評語に関する質問制度	成績評語に関する質問制度はこちらから申請してください。成績評語に関する質問制度についてはP. 12を参照してください。
合理的配慮申請	障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にある学生は、修学上の困難に対し、合理的配慮の申請をすることが可能です。
追加試験申請	履修申告した授業科目の定期試験を、病気や不慮の事故等、やむを得ない理由で受けることができなかった場合には、こちらから所定の期間に追加試験を申請してください。なお申請が認められる条件等詳細は、本書p. 38や塾生サイトを確認してください。

## ■アンケート

授業評価の入力、結果確認が可能です。

授業評価についてはK-Support ニュース等でご案内します。

## ■ FAQ・問い合わせ

よくある質問の確認や、学生部への問い合わせを行うことができます。  
学生生活において不明な点や相談したい点がある場合、こちらを参照してください。

## ■ Apps (抜粋)

学生生活を送るうえで必要なサービスやシステムをまとめています。

### ○ Google Workspace

Google 社が提供する Web アプリで、メール（慶應メール）、ドライブ、カレンダー、グループ、連絡先、Gemini、NotebookLM などのサービスが利用できます。

なお、生成 AI の利用にあたっては、各種ガイドライン（本書 p. 40 参照）や教員の指示を遵守してください。

### ○ 授業

システム名	主管部署	説明
K-LMS：学修支援システム（Canvas LMS）	KIC	主に学修支援を目的としたシステムです。教材配布・レポート提出・お知らせ・ディスカッション等の機能を提供しています。
シラバス・時間割検索	学生部	履修科目を選択する際や、授業内容を把握し単位を修得するために必要な授業内容、授業の計画、教科書、成績評価方法等の情報が記載されています。履修申告を行う際には必ずシラバス・時間割を確認したうえで履修科目の決定を行ってください。
履修申告	学生部	履修申告・履修取消・新規履修申告科目なし申告を行うシステムです。履修申告期間中は申告内容の修正が行うことができます。履修申告のルールは各学部で異なるので、不明な点は各学部担当に確認してください。
登録済科目確認	学生部	履修中科目の一覧を表示します。科目が正しく登録できているか必ず確認してください。また、教室情報の確認も可能です。
休講・補講・任意設定講義情報	学生部	休講・補講のある授業の一覧が表示されます。休講・補講情報は変更されることがありますので、当該授業の前にも確認するようにしてください。
学業成績表	学生部	学業成績表の閲覧が可能です。利用可能期間は、学部・研究科・学年等で異なります。詳細は塾生サイトで告知します。
Web エントリーシステム	学生部	事前抽選が必要な科目の抽選申込み（エントリー）を行うシステムです。ただし、科目によっては Web を使わずにエントリーシートを窓口提出する場合があります。また、受付期間が科目ごとに異なります。
教職課程	学生部	「教職課程登録」「教職介護等体験申込み」「教員免許状一括申請」を行うシステムです。受付期間がそれぞれ異なりますので、よく確認してください。

### ○ 学生生活・奨学金・学費

システム名	主管部署	説明
医療給付申請	学生部	学生健康保険互助組合の医療給付申請に必要となる申請書を作成できます。
学生団体活動支援システム	学生部	団体情報の登録、学生責任者や会長の変更申請、各種届出書のダウンロード、学外行事届・海外活動申請書の提出等、団体運営に関する各種申請等が可能です。また、公認申請もこちらのシステムから行います。

奨学金 Web 申請システム	学生部	学内の奨学金および民間団体・地方公共団体の奨学金申請の際に必要な奨学金申請書／選考シートを作成できます。不備書類の連絡や申請・受給状況の確認もこのシステム上で行います。 ※外国籍の学生は、在留資格が法定特別永住者、永住者、定住者、日本人（永住者）の配偶者または子、家族滞在の者のみ利用可。
学費 Navi	財務部	在学中の学費に関する情報の閲覧や納入履歴の確認、学費納入に関する手続を行うシステムです。納入証明書発行や返金手続のための口座登録等も可能です。

## ○サービス

システム名	主管部署	説明
ソフトウェアライセンス取得システム	KIC	義塾が契約を結んでいるソフトウェアのライセンス配布システムです。
感染症罹患報告	保健管理センター	学校感染症に罹患した場合、保健管理センターへの届け出が必要です。確認の上、必ず報告してください。
証明書発行サービス	学生部	学内証明書発行機、全国のコンビニエンスストアで証明書を発行できるサービスです。また、電子証明書（PDF）のオンライン送付も可能です。証明書発行についての詳細は P. 47 を参照してください。

## ○就職・進路

就職活動の基礎知識を総覧できるウェブサイトや、先輩たちが書き記してくれた活体験記を閲覧できます。

## ○keio.jp 関連設定

keio.jp を使用するために必要な設定を行うことができます。keio.jp については次項を参照してください。

### 3 keio.jp

keio.jp は「慶應義塾共通認証システム」の通称で、義塾が提供する各種オンラインサービスを安全かつ便利に利用するための認証システムです。義塾が提供するサービスを利用するためには、原則として keio.jp によるログイン認証が必要となります。

keio.jp に関するマニュアルは、以下を参照してください。

[https://www.itc.keio.ac.jp/ja/keiojp\\_manual.html](https://www.itc.keio.ac.jp/ja/keiojp_manual.html)

パスワードの再発行窓口は、以下のとおりです。

ログイン ID	再発行窓口	必要書類
慶應 ID	各キャンパス KIC 窓口	学生証

# 第 3

## 履修申告までの流れ

履修申告にあたっては、『履修案内』（本書）や K-Support、塾生サイト等を参照のうえ、誤登録・申告漏れなどのないよう十分注意してください。また、履修申告（K-Support (<http://keio.jp/>) の「履修申告」より登録）を行っても、履修調整により不許可となる場合や、不備のため修正が必要となる場合がありますので、必ず本章の流れに従い、必要な手続きを行ってください。これらを怠った場合は、塾生本人の責任になりますので注意してください。

◎葉学部生は、履修申告に際し p. 67 も参照してください。

3月31日(火)

### 在籍クラス・学籍番号の発表

新入生お知らせシステム (<https://fresh.keio.jp/>) にて発表されます。当日中に必ず確認してください。

学籍番号は、塾生一人一人に与えられる特別な番号です。履修申告等に必要になります。

- (1) 体育科目の履修→「第4 体育科目履修要項」（本書 p. 29）参照
- (2) 諸研究所（外国語教育研究センター、国際センター他）設置科目の履修  
→各研究所の講義要綱、塾生サイト「諸研究所設置科目」、Web上の「シラバス・時間割」の各研究所ページおよび掲示板で確認

### 他学部設置科目の履修について

- (1) 日吉キャンパスの他学部設置科目を履修する場合、特別な申請は不要です。ただし初回授業やシラバスで個別に指示がある場合があるので確認してください。
  - ※他キャンパス開講の他学部設置科目を履修する場合は、必ず科目担当教員の許可を得てください。許可が得られなかった場合は、必ず履修登録取消期間に取り消してください。
  - ※他キャンパス開講の各学期後半科目など、履修申告期間までに科目担当教員の許可を得られない場合、履修申告は所定の期間内に行ってください。初回授業で科目担当教員に確認し許可が得られなかった場合は、必ず履修登録取消期間に取り消してください。
- (2) 原則として他学部の必修科目や指定クラスのある科目の履修は認められません。詳しくは、本書 p. 26「他学部・他研究科学生の履修を制限する科目（学部）」、次のWebページ等で確認してください。

他学部・他研究科設置科目の履修・取消

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html>

※履修希望者多数のため履修者数調整を行う科目があります。調整の際は、科目設置学部の学生が優先されることがあります。

**【春学期】履修申告期間（一次申告）**

対象科目：春学期科目・春学期前半科目・春学期後半科目・通年科目（セット科目含む）

履修を希望する科目は、この期間に全て履修申告してください。申告が完了したら、科目や分野の間違いや不足がないかを必ず確認してください。なお、必修科目等の一部科目は予め履修登録されている場合があります。

一次申告時に履修申告した科目は、この後予定されている二次申告期間に取り消すことが可能です。なお、一次申告の結果、履修定員に達した科目は二次申告期間には追加できませんので注意してください。

登録方法等詳細は塾生サイトの「履修申告操作マニュアル」(<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/course-registration.html>)で確認してください。

※履修申告画面で赤い **CHECK** ボタンを押下した後、履修申告内容に不備がある場合は、要修正欄にエラーメッセージが表示されます。必ず不備を修正してください。修正しないまま一次申告を終了した場合、履修者数調整の際に不利になる場合があります。

※ Web システムを利用した履修申告が困難な場合は、日吉学生部所属学部窓口まで問い合わせてください。

4月3日(金)  
12:30  
～6日(月)  
16:00まで

◎薬学部生は、必修科目が予め登録されています。

登録に漏れがないか、履修クラスが正しいかを確認してください。

- (1) 初回授業当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)にその詳細を掲載しますので、履修を希望する場合は必ず事前に確認してください。



- (2) 履修申告画面に表示される登録科目は、履修が決定したものではありません。今後の履修調整により不許可になる可能性や、履修申告不備のため修正が必要となる可能性があります。
- (3) 指定された期日までに履修申告しない場合は、修学の意志がないものとして退学処分になることがあります（学部学則第188条）。

**履修申告調整結果発表**

履修申告の結果、履修定員を超えた科目は履修者数調整を行います。調整結果は、K-Support (<http://keio.jp/>) の「履修申告」画面で確認してください。

なお、調整結果の見方は塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)で確認してください。

4月7日(火)  
16:00  
(予定)

- (1) 初回授業当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・

抽選)について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)にその詳細を掲載しますので、必ず事前に確認の上、初回授業の前日(23:59)までに履修申告し、初回授業に出席してください。K-LMSには履修申告をした翌朝に反映されるため、初回授業日以降に履修申告を行うと、選抜・抽選を受けられない可能性があります。

- (2) 初回授業当日に調整を行う科目の調整結果は、keio.jpのメールアドレス宛に通知されるので、確認を怠らないようにしてください。
- (3) 「登録済科目確認」画面では、各科目のシラバスやK-LMSへのリンクが表示されます。ただし、二次申告期間中に履修申告した科目や調整結果は即時反映されないので注意してください。

### 【春学期】履修申告期間(二次申告)

対象科目：春学期科目・春学期前半科目・春学期後半科目・通年科目(セット科目含む)

申告が完了したら、科目や分野の間違いや不足がないかを必ず確認してください。

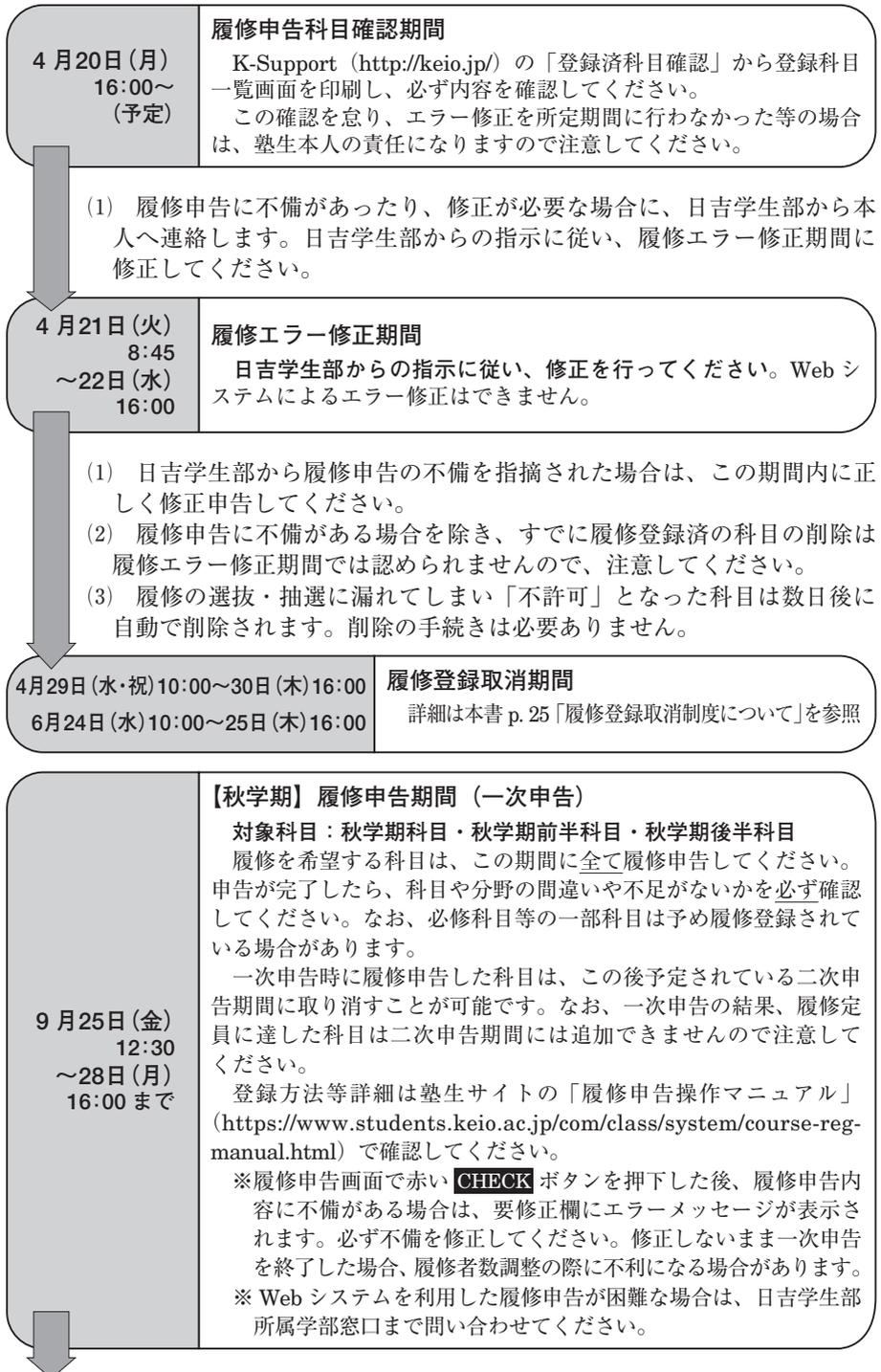
二次申告期間後は、指定された履修エラー修正期間、履修登録取消期間(本書p.25)を除き、履修申告内容の変更はできませんので、履修申告は十分に慎重を期して行ってください。

登録方法等詳細は塾生サイトの「履修申告操作マニュアル」(<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/course-registration.html>)で確認してください。

※ Webシステムを利用した履修申告が困難な場合は、日吉学生部所属学部窓口まで問い合わせてください。

4月7日(火)  
16:00  
~15日(水)  
10:00まで

- (1) 履修申告調整結果を受け、科目の追加・削除を行う場合はこの期間に行ってください。
- (2) 一次申告時に定員に達した科目は追加できません。Webシステム上、選択可能な科目が追加可能な科目です。
- (3) 二次申告期間中および二次申告期間終了後に履修定員を超えた場合は、抽選を実施することがあります。塾生サイト「日吉設置科目の履修調整(選抜・抽選)について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)にその詳細を掲載しますので、必ず事前に確認してください。
- (4) 初回授業当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整(選抜・抽選)について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)にその詳細を掲載しますので、必ず事前に確認の上、初回授業の前日(23:59)までに履修申告し、初回授業に出席してください。K-LMSには履修申告をした翌朝に反映されるため、初回授業日以降に履修申告を行うと、選抜・抽選を受けられない可能性があります。



◎薬学部生は、必修科目が予め登録されています。  
登録に漏れないか、履修クラスが正しいかを確認してください。

- (1) 初回授業当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>) にその詳細を掲載しますので、履修を希望する場合は必ず事前に確認してください。
- (2) 履修申告画面に表示される登録科目は、履修が決定したものではありません。今後の履修調整により不許可になる可能性や、履修申告不備のため修正が必要となる可能性があります。
- (3) 指定された期日までに履修申告しない場合は、修学の意志がないものとして退学処分になることがあります（学部学則第 188 条）。

#### 履修申告調整結果発表

履修申告の結果、履修定員を超えた科目は履修者数調整を行います。調整結果は、K-Support (<http://keio.jp/>) の「履修申告」画面で確認してください。

なお、調整結果の見方は塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>) で確認してください。

9月29日(火)  
16:00  
(予定)

- (1) 初回授業当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>) にその詳細を掲載しますので、必ず事前に確認の上、初回授業の前日（23:59）までに履修申告し、初回授業に出席してください。K-LMS には履修申告をした翌朝に反映されるため、初回授業日以降に履修申告を行うと、選抜・抽選を受けられない可能性があります。
- (2) 初回授業当日に調整を行う科目の調整結果は、keio.jp のメールアドレス宛に通知されるので、確認を怠らないようにしてください。
- (3) 「登録済科目確認」画面では、各科目のシラバスや K-LMS へのリンクが表示されます。ただし、二次申告期間中に履修申告した科目や調整結果は即時反映されないので注意してください。

9月29日(火)  
16:00  
～10月8日(木)  
10:00 まで

### 【秋学期】履修申告期間（二次申告）

対象科目：秋学期科目・秋学期前半科目・秋学期後半科目  
申告が完了したら、科目や分野の違いや不足がないかを必ず確認してください。

二次申告期間後は、指定された履修エラー修正期間、履修登録取消期間（本書 p. 25）を除き、履修申告内容の変更はできませんので、履修申告は十分に慎重を期して行ってください。登録方法等詳細は塾生サイトの「履修申告操作マニュアル」（<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/course-reg-manual.html>）で確認してください。

※ Web システムを利用した履修申告が困難な場合は、日吉学生部所属学部窓口まで問い合わせてください。

- (1) 履修申告調整結果を受け、科目の追加・削除を行う場合はこの期間に行ってください。
- (2) 一次申告時に定員に達した科目は追加できません。Web システム上、選択可能な科目が追加可能な科目です。
- (3) 二次申告期間中および二次申告期間終了後に履修定員を超えた場合は、抽選を実施することがあります。塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」（<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>）にその詳細を掲載しますので、必ず事前に確認してください。
- (4) 初回授業当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」（<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>）にその詳細を掲載しますので、必ず事前に確認の上、初回授業の前日（23:59）までに履修申告し、初回授業に出席してください。K-LMS には履修申告をした翌朝に反映されるため、初回授業日以降に履修申告を行うと、選抜・抽選を受けられない可能性があります。

10月14日(水)  
16:00～  
(予定)

### 履修申告科目確認期間

K-Support (<http://keio.jp/>) の「登録済科目確認」から登録科目一覧画面を印刷し、必ず内容を確認してください。

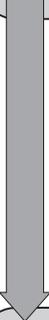
この確認を怠り、エラー修正を所定期間に行わなかった等の場合は、塾生本人の責任になりますので注意してください。

- (1) 履修申告に不備があったり、修正が必要な場合に、日吉学生部から本人へ連絡します。学生部からの指示に従い、履修エラー修正期間に修正してください。

10月15日(木)  
8:45  
～16日(金)  
16:00

#### 履修エラー修正期間

日吉学生部からの指示に従い、修正を行ってください。Webシステムによるエラー修正はできません。

- 
- (1) 日吉学生部から履修申告の不備を指摘された場合は、この期間内に正しく修正申告してください。
  - (2) 履修申告に不備がある場合を除き、すでに履修登録済の科目の削除は履修エラー修正期間では認められませんので、注意してください。
  - (3) 履修の選抜・抽選に漏れてしまい「不許可」となった科目は数日後に自動で削除されます。削除の手続きは必要ありません。

10月22日(木)10:00～23日(金)16:00  
12月14日(月)10:00～15日(火)16:00

#### 履修登録取消期間

詳細は本書 p. 25「履修登録取消制度について」を参照

## 履修登録取消制度について

所定期間に申告手続きをとることにより、一旦履修登録した科目の履修を取り消すことができます。履修登録取消期間には、対象科目の取り消しのみが可能であり、科目の追加・修正等はできません。

### (1) 履修登録取消期間および対象科目、手続き方法および上限単位数

期間	対象科目	手続き方法	履修取消上限単位数
4月29日(水)10:00 ～30日(木)16:00	通年科目(セット科目含む)・ 春学期科目・春学期前半科目	Web システムで申告	4 単位
6月24日(水)10:00 ～25日(木)16:00	春学期後半科目	Web システムで申告	4 単位
10月22日(木)10:00 ～23日(金)16:00	秋学期科目・秋学期前半科目	Web システムで申告	4 単位
12月14日(月)10:00 ～15日(火)16:00	秋学期後半科目	Web システムで申告	4 単位

ただし、以下の科目は履修登録取消できません。

- ・薬学部必修科目
- ・薬学部第2外国語科目
- ・他学部・研究所等設置科目で、履修登録取消が不可とされている科目

### (2) 履修登録取消上限単位数

履修登録取消期間に履修登録取消ができる単位数は、各期間それぞれ4単位までとします(自由科目を含む)。

### (3) 注意事項

- ・進級、卒業条件を満たさなくなるような履修登録取消は認められません。
- ・一度履修登録取消の申告をした科目は、履修を復活することはできません。
- ・履修登録取消を行った科目の成績はつきません。
- ・夏季・冬季・春季休校期間等に行われる集中講義は、当該科目の履修確定日の翌日(休日を除く)から当該科目の授業開始日の翌日(休日を除く)までに、履修登録取消の手続きを所属学部窓口で行うことができます。この取消については、上記の履修登録取消期間ごとに設定されている履修取消上限単位数には含まれません。なお、上記履修登録取消期間に取消を行うことも可能ですが、その場合は各期間ごとに設定されている履修取消上限単位数に含まれます。
- ・他学部・諸研究所設置科目のうち、履修登録取消が認められない科目は、本書 p. 27 および以下の Web ページで確認してください。

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html>



◎薬学部の履修取消上限単位数は、他学部と異なるので注意してください。



## 他学部・他研究科生による履修登録取消が認められない科目(学部)

【注意事項 (全学部・全研究科)】

※最新情報を必ず以下の URL で確認してください。

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html>

1. 下記の科目以外にも、個々の授業によって履修登録取消の制限をする場合があります。必ず講義要綱・シラバスを熟読してください。
2. 新規に履修登録取消が制限される場合がありますので、最新情報を K-Support、塾生サイト等で必ず確認してください。
3. 履修する分野や所属学年による制限もありますので、注意してください。

地区	学部	履修取消不可科目
三田	文学部	博物館学実習
	経済学部	すべて取消可
	法学部	すべて取消可
	商学部	研究演習 D/S ※取消には所定の手続きが必要 (Web 上のみ取消は不可)

地区	学部	履修取消不可科目
日吉	文学部	すべて取消可
	経済学部	すべて取消可
	法学部	すべて取消可
	商学部	すべて取消可
	医学部	すべて取消可
	理工学部	理工学基礎実験 グローバルリーダーシップセミナー
	薬学部	科目担当者の判断により履修を許可されたすべての科目

地区	学部	履修取消不可科目
失上	理工学部	機械工学ものづくりプロジェクト
	総合政策学部	言語コミュニケーション科目の海外研修科目、特別研究プロジェクト A/B、日本語インテンシブ1 (春季休校期間集中開講)、その他休校期間中に実施する科目
	環境情報学部	性と生殖における健康と権利
	看護医療学部	—
	医学部	—
湘南藤沢 (健康情報学部)	医学部	※湘南町医学部設置科目は、他学部生の履修は不可
芝共立	薬学部	すべて取消不可

## 諸研究所・センター設置科目の履修登録取消が認められない科目

履修登録取消を制限する科目は以下のとおりです。

※最新情報を必ず以下の URL で確認してください。

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html>

研究所・センター	取消制限科目
外国語教育研究センター	すべて取消可
福澤研究センター	すべて取消可
斯道文庫	すべて取消可
アートセンター	すべて取消可
メディア・コミュニケーション研究所	すべて取消可
言語文化研究所	すべて取消可
グローバルサーチインスティテュート	すべて取消可
教職課程センター	詳細は履修案内を参照してください。 教職課程センターの一部科目は取消許可が必要となります。
教養研究センター	すべて取消可
国際センター	すべて取消可
学生総合センター	すべて取消可
体育研究所	すべて取消可
全学共通	すべて取消可

## 全学共通科目

2025年度より、全学部共通の授業科目として「データサイエンスと人工知能」を開講しています。

本科目は、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（MDASH）・リテラシーレベル」におけるモデルカリキュラムに準じ、データサイエンスと人工知能（AI）の概要を、応用事例を中心に幅広く扱います。

設置科目等に関する詳細は、K-Support 上のお知らせや、シラバスを確認してください。

履修や単位の扱いは、p. 67 を参照してください。

# 第 4 体育科目履修要項

実技実施場所、講義・演習科目教室の変更、授業時間割変更等の連絡事項は、体育研究所 Web ページ (<https://ipe.hc.keio.ac.jp/>) に掲載します。履修者は常に注意してください。



現在運動に制限がある治療中の病気・怪我がある場合は、体育実技を履修することができない可能性があります。その場合は事前に必ず体育研究所学習指導担当教員と相談してください。

体育科目の履修に関して質問のある場合は、日吉学生部諸研究所窓口に申し出た上で、体育研究所学習指導担当教員と相談してください。

## 1 体育科目のねらい

体育科目は、「身体」に関わる様々な事象を体験・理解し、社会における自己の存在を見つめ、人間を理解していくことに大きなねらいがあります。特に、言語化された知識を越えて自己の身体が体現する「身体知」を理解・獲得することで豊かな人間の形成をめざすものです。各開講科目には、このねらいに通ずる様々なアプローチがあり、それぞれに細分化された目標が立てられています。

## 2 体育科目の構成

体育科目には、「体育学講義Ⅰ・Ⅱ」、「体育学演習」、「体育実技A」、「体育実技B」の4科目があります。学部、学科によって科目の取り扱いや単位認定の上限が異なりますので、所属する学部の履修案内をよく読んで履修するようにしてください。各科目の概略は以下のとおりですが、詳しい授業内容については、Web上の「シラバス・時間割」(本書 p. 10 参照)を参照してください。

体育学講義、体育学演習、体育実技AはS~Dの5段階評価、体育実技BはP(合)・F(否)(Pass/Fail)の2段階評価となります。

- |              |  |
|--------------|--|
| (1) 体育学講義Ⅰ・Ⅱ | (2単位)……「身体」「健康」「運動」等に関する講義               |
| (2) 体育学演習    | (1単位)……講義+実習による演習形式の授業、特定のテーマを深めるゼミ形式の授業 |
| (3) 体育実技A    | (1単位)……「身体活動」実技<br>ウイークリー・スポーツ           |
| (4) 体育実技B    | (1単位)……「身体活動」実技<br>シーズン・スポーツ             |

実技科目には「体育実技A」と「体育実技B」がありますが、特に成績評価の方法が異なることに注意してください。「体育実技A」は、ウィークリー・スポーツ、「体育実技B」はシーズン・スポーツとなります。その概要は以下のとおりです。  
ウィークリー・スポーツ……週1回実施の授業。

※4学期制科目は、春学期前半、秋学期前半・後半に開講され、週1回の授業のほかにも実施日（日曜日を含む）が設定されています。

シーズン・スポーツ……………夏季休校中（8月～9月）または春季休校中（2月）の7日間の授業。ただし合宿種目は原則として3泊4日。

### 3 体育科目履修申告までの流れ

3月下旬

#### 体育科目ガイダンス

ガイダンスはオンラインで実施します。詳細は体育研究所 Web ページ (<https://ipe.hc.keio.ac.jp>) でお知らせします。

4月4日(土)  
～9日(木)

#### 【重要】定期健康診断を受診

実技科目・体育学演習を履修する場合は、大学保健管理センターが実施する定期健康診断を受診することが必須です。秋学期開講科目（実技・演習）の履修を検討している場合も、この期間に必ず受診してください。なお、健康診断は毎年受診する必要があります。

Webシステムで履修登録をしても定期健康診断未受診の場合には、当該科目の受講は認められず、成績評語はDまたはF（不合格）となります。外部医療機関で健康診断を受診しても、実技科目・体育学演習の履修においては認められません。

詳細は体育研究所 Web ページ (<https://ipe.hc.keio.ac.jp>) で確認してください。

## 【春学期 履修申告】

4月3日(金) 12:30 ～6日(月) 16:00	Webによる履修申告期間（一次申告）
-------------------------------------	--------------------

4月7日(火) 16:00 ～15日(水) 10:00	Webによる履修申告期間（二次申告）
--------------------------------------	--------------------

Webシステムによる履修申告が必要です。各学部の履修案内をよく読んで正確に履修申告してください。初回授業当日に調整を行う科目については、詳細を塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)に掲載します。必ず事前に確認の上、初回授業の前日（23：59）までに履修申告し、初回授業に出席してください。調整結果は、keio.jpのメールアドレスに通知されますので、必ず確認してください。

初回授業当日に調整を行わない科目が履修定員を超えた場合、二次申告期間終了後に抽選を実施することがあります。

4月20日(月) 16:00～	履修申告科目確認期間 K-Supportの「登録済科目確認」から登録科目一覧画面を印刷し、必ず内容を確認してください。 この確認を怠り、エラー修正を所定期間に行わなかった等の場合は、塾生本人の責任になりますので注意してください。
--------------------	--

4月21日(火) 8:45 ～22日(水) 16:00	履修エラー修正期間 所属学部からの指示に従い、修正を行ってください。Webシステムによるエラー修正はできません。
--------------------------------------	---

- (1) 所属学部から履修申告の不備を指摘された場合は、この期間内に正しく修正申告してください。
- (2) 履修申告に不備がある場合を除き、すでに登録済の科目の削除は履修エラー修正期間では認められませんので、注意してください。

## 【秋学期 履修申告】

9月25日(金) 12:30 ~28日(月) 16:00	Webによる履修申告期間（一次申告）
---------------------------------------	--------------------

9月29日(火) 16:00 ~10月8日(木) 10:00	Webによる履修申告期間（二次申告）
---	--------------------

Webシステムによる履修申告が必要です。各学部の履修案内をよく読んで正確に履修申告してください。初回授業当日に調整を行う科目については、詳細を塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)に掲載します。必ず事前に確認の上、初回授業の前日（23：59）までに履修申告し、初回授業に出席してください。調整結果は、keio.jpのメールアドレスに通知されますので、必ず確認してください。

初回授業当日に調整を行わない科目が履修定員を超えた場合、二次申告期間終了後に抽選を実施することがあります。

10月14日(水) 16:00~ (予定)	<b>履修申告科目確認期間</b> K-Supportの「登録済科目確認」から登録科目一覧画面を印刷し、必ず内容を確認してください。 この確認を怠り、エラー修正を所定期間に行わなかった等の場合は、塾生本人の責任になりますので注意してください。
-----------------------------	---

10月15日(木) 8:45 ~16日(金) 16:00	<b>履修エラー修正期間</b> 所属学部からの指示に従い、修正を行ってください。Webシステムによるエラー修正はできません。
---------------------------------------	--

- (1) 所属学部から履修申告の不備を指摘された場合は、この期間内に正しく修正申告してください。
- (2) 履修申告に不備がある場合を除き、すでに登録済の科目の削除は履修エラー修正期間では認められませんので、注意してください。

## 4 実技費用納入が必要な科目について

以下の科目については、指定期間内に実技費用の納入が必要です。

納入方法は K-Support メッセージでの案内に従ってください。

### 実技費用納入科目

(ウィークリー・スポーツ) バックカントリースキル

(シーズン・スポーツ) マリンスポーツアクティビティ、ビーチバレー、セーリング、山岳、アウトドアレクリエーション、スキー、スケート

科目	実技費用納入期間
マリンスポーツアクティビティ ビーチバレー セーリング 山岳 アウトドアレクリエーション	6月3日(水)～6月5日(金)
バックカントリースキル (カヤック)	10月8日(木)～10月9日(金)
バックカントリースキル (バックパッキング) スキー スケート	11月4日(水)～11月6日(金)

上記科目は、履修申告しても費用を納入しなければ参加できません。

費用が納入期間に間に合わない場合は、日吉学生部諸研究所窓口に申し出てください。

申し出なく期間内に納入しなかった場合は、不合格とします。

## 5 履修登録取消について

一旦履修登録した科目(履修確定された科目)の履修を所定期間に申告手続きを取るにより取り消すことができます。詳細については、前述の「第3 履修申告までの流れ」(本書 p. 25「履修登録取消制度について」)を参照してください。

ただし、体育実技B(シーズン・スポーツ)は、以下のとおり取消期間と手続き方法が異なりますので注意してください。

◆体育実技 B (シーズン・スポーツ)

受付期間	種目	手続方法
履修確定日の翌日 ～5月29日(金)	マリンスポーツアクティビティ ビーチバレー セーリング 山岳 アウトドアレクリエーション	所属学部窓口で申告
履修確定日の翌日 ～10月30日(金)	スキー、スケート	所属学部窓口で申告

# 第 5

# 授業・レポート・試験

## 1 授業

### (1) 授業振鈴表

授業振鈴表は巻頭に掲載してあります。

### (2) 代替講義日・休日の授業

休祝日の増加や、振替休日、早慶野球戦等のため、授業回数が減少する傾向にあります。授業回数の確保と全曜日開講日数の平準化を図るために代替講義日・休日の授業が設けられています。

【代替講義日】実際の曜日に関わらず、各曜日の授業が行われます。

[春学期] 代替講義日           なし

[秋学期] 月曜代替講義日       1月8日(金)

#### 【休日の授業】

開校記念日：4月23日(木)、昭和の日：4月29日(水)、  
海の日：7月20日(月)、スポーツの日：10月12日(月)、  
文化の日：11月3日(火)

#### 【休日の試験】

なし

### (3) 補講日

実際の曜日に関わらず、担当教員が必要であると判断した場合、補講日に補講を行うことがあります。補講実施科目については Web 等で確認してください。

[春学期] 6月4日(木)、6月5日(金)、7月18日(土)

[秋学期] 11月18日(水) 1・2時限、11月26日(木)、2027年1月23日(土)

※6月4日(木)・5日(金) および11月18日(水) 1・2時限・26日(木)には、  
4学期制科目の各学期前半科目定期試験が行われる場合があります。

◎火曜日の授業については実習や講義の日程が時間割と異なります。詳細は K-LMS や塾生サイトで確認してください。

## 2 緊急時における授業の取扱い

塾生サイトより最新の情報を確認してください。

【日吉】緊急時における授業等の取扱い

<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/schedule/emergency.html>



◎薬学部生は、芝共立キャンパスでも授業があるため、芝共立キャンパスの Web サイトも確認してください。

### 3 早慶野球戦が行われる場合の授業の取扱い

早慶戦当日の休講取扱いは、塾生サイトより最新の情報を確認してください。

早慶戦における授業の取扱い

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/schedule/sokei.html>



◎薬学部生は、雨天等で順延になった試合日が芝共立キャンパス授業日の場合、試合に関わらず、通常どおり授業が行われます。

### 4 裁判員候補者に選定された場合の取扱い

慶應義塾大学は、いわゆる「公欠」という考え方をとっていません。裁判員候補者に選定され、授業の出欠に迷う場合は、日吉学生部所属学部窓口にご相談してください。なお、授業の性質上欠席が認められない場合があります。

### 5 障害学生支援(合理的配慮)

慶應義塾大学は障害のある学生が、他の学生と同様・同等な教育を受けることができるように必要な修学機会の確保に向けた、支援内容や方法の提供に努めます。支援の対象となるのは、慶應義塾大学の学部・研究科に所属する学生です。また、支援の内容は、当該学生の障害の内容によって異なりますが、本人からの申し出を起点とし、必要となる支援の内容と大学が提供できる支援の内容を、建設的な話し合いの場において都度すり合わせを行い、支援の内容(合理的配慮の提供)を決定します。申し出から配慮内容決定までには1ヵ月程度の期間を要します。また、合理的配慮の継続を希望する場合は、学期ごとの申請が必要となります。

申請手続き等の詳細は協生環境推進室 Web ページを参照してください。

<https://www.diversity.keio.ac.jp/bf/index.html>



※合理的配慮とは：「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(2013年)の第七条において、「障害者から現に社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合において、その実施に伴う負担が過重でないときは、障害者の権利利益を侵害することとならないよう、当該障害者の性別、年齢及び障害の状態に応じて、社会的障壁の除去の実施について必要かつ合理的な配慮をしなければならない」と規定されていることに鑑み、必要な対応を行うことを「合理的配慮の提供」と定義しています。

### 6 レポート

レポートを提出する場合は以下を厳守してください。

- (1) 指定された期間に指定された方法で提出してください。
- (2) オンラインでレポートを提出する場合、提出期限直前は通信トラブルが発生しやすくなります。期限に余裕を持って提出するようにしてください。
- (3) 本書 p. 40 「レポート・論文の執筆上の注意」を参照してください。

## 7 定期試験

春学期と秋学期の各学期末に定期試験があります。

※定期試験時間割、持ち込み指示、受験に関する注意事項等、詳細は塾生サイト (<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/exam/index.html>) や K-Support (「Apps」→「授業」→「試験時間割」) で必ず確認してください。これらの追加・変更については、その都度発表します。試験情報は、一度確認するだけでなく、定期試験前にも再度確認してください。

### (1) 試験期間

春学期末定期試験 7月22日(水)～7月31日(金) (予定)

秋学期末定期試験 1月26日(火)～2月5日(金) (予定)

### (2) 注意事項

#### ①学生証

- ・学生証を携帯せずに試験を受けることは一切認められません。受験に際しては、学生証を必ず携帯し、提示してください。
- ・試験当日、万一学生証を携帯しなかった場合は、日吉学生部総合受付で必ず「仮学生証」の交付を受けてください(発行手数料500円、発行当日限り全キャンパスで有効、メディアセンター入館も可)。
- ・仮学生証発行手続きにより、試験教室への入室が遅れても試験時間の延長はありません。

#### ②不正行為

- ・不正行為およびそれと誤認されるような行為のないよう、真摯な態度で試験に臨んでください。
- ・答案は必ず提出しなければなりません。
- ・カンニング、許可されていない物の持ち込み、答案用紙の持ち帰りなどの行為があった場合は、不正行為とみなされ学則第188条により厳重に処分されます。

#### ③定期試験の実施時間

- ・巻頭の定期試験振鈴表を参照してください。定期試験の振鈴時刻、試験時間は授業時と異なります。また、定期試験の振鈴はキャンパスによって異なりますので注意してください。
- ・定期試験時間は原則50分です。特に指定のない限りこの時間で実施しますが、試験時間の異なる科目もあります。定期試験時間割で確認してください。

#### ④遅刻

- ・試験開始鈴後、20分までの遅刻は、試験を受験することができます。ただし、試験時間の延長はありません。なお、遅刻理由が電車遅延等、追加試験の対象となるもの場合、当該試験をそのまま受験するか、それとも追加試験を受験するかは、本人の判断で選択することができます。電車遅延等による遅刻で試験開始鈴後20分以内に入室した場合は追加試験の対象とはなりません。な

お、交通機関の遅れによる追加試験の申込受付は原則として当日中に限ります。

⑤退室

・試験開始後は途中退室を認めません。

⑥答案用紙

・担当者、科目名、および学籍欄の記入事項はすべて略さず正確に記入してください。記入がないと成績はつきません。

(3) その他

外国語科目や演習科目のように、授業への参加度・授業内試験・レポート等によって評価の定まる科目等、定期試験期間内に試験を実施しない科目があります。科目毎の評価方法・基準は、授業内での説明および Web 上の「シラバス・時間割」（本書 p. 10 参照）に示されています。授業内試験やレポートにおいて不正行為があった場合、定期試験同様に処分の対象になります。

◎薬学部生は、p. 69 を参照してください。

## 8 追加試験

病気や不慮の事故等、やむを得ない理由で定期試験を受けることのできなかった者に対して行われる試験です。対象科目は、定期試験期間内に行われた試験科目です（ただし外国語科目を除く）。受験する場合は、所定の手続きが必要です。手続方法は試験時間割発表の際、塾生サイトで指示しますが、病気の場合は診断書、電車の遅延の場合は遅延証明が必要となりますので、注意してください。受験料は 1 科目 2,000 円です（ただし電車の遅延の場合を除く）。

春学期末追加試験 8月8日（土）、8月10日（月）、8月12日（水）（予定）

秋学期末追加試験 2月下旬（予定）

※定期試験期間中、試験時間内に試験教室に入室していた場合や試験開始後に体調不良などの理由で途中退出する場合は、当該科目の追加試験の受験は認められません。

## 9 不正行為について

定期試験、授業内試験、レポート、授業中に行われる小テスト等における不正行為は、学生の本人にもとるきわめて悪質な違反であり、学則第188条および薬学部内規により厳しく処分されます。当該科目が不合格になるだけでなく、その学期に履修し、合格した他の全科目についても評価を1ランク下げることがとられます。場合によっては氏名が公表され、停学・退学の処分を受けることもあります。

定期試験、授業内試験（小テスト）で不正行為とみなされる行為には以下のようなものがあります。

- ・カンニング
- ・代筆
- ・答案用紙の持ち帰り
- ・試験監督者の指示に従わない行為
- ・スマートフォン、時計型端末の使用・着用、その他、許可されていないものの持ち込み

また、試験に臨む時は、不正行為と誤認されるような紛らわしい態度を取らないようにしなければなりません。

レポートにおいては、担当教員による特別な指示（グループワークや共同研究）がある場合を除き、成績評価の対象となるレポートを他の人と協力して作成することは不正行為とみなされます。具体的には以下の行為が含まれます。

- ・他の人と協力してレポートを作成すること
- ・部分的であれ、他の人のレポートを写すこと、また他の人にレポートを見せること
- ・他の人のレポートファイルをもとに文言を修正して自らのレポートを作成すること
- ・他の人にレポートを作成（または代筆）してもらうこと
- ・他の人のレポートを作成（または代筆）すること
- ・部分的であれ、他の人の過去のレポートを写すこと、また他の人へ過去のレポートを提供すること

なお、レポート等で不正行為とみなされる行為には上記の他にも以下のようなものがあります。

- ・盗用（または剽窃）：活字媒体や Web サイト等に掲載された他人の文章や資料、自分\*が別の機会に作成した文章や資料等を出典を示さずにそのまま使うこと
- \*自分が過去に書いた文章や公表した研究成果を、出典等を示さずに使うことを自己盗用と言います。自分の過去のレポートやゼミでの公表物を、引用、出典を示さずに他の授業のレポートに用いたり、そのまま提出すると不正行為とみなされます。もちろん、同じ内容のレポートを同時に複数の授業の課題として提出することも不正行為です。
- ・改ざん：主張の根拠となる資料やデータを故意に書き換えて使用すること
- ・ねつ造：実際には存在しない資料やデータをあたかも存在するように偽って使用すること
- ・担当教員が認めた範囲を超えて生成 AI を使用すること
- ・その他これらに類する行為

レポートや論文における剽窃・盗用は不正行為です。他人の意見・文章を断りなく用いた場合は、自分では意図していなくても盗用、剽窃とみなされ、定期試

験、授業内試験での不正行為と同等の、あるいはより深刻な不正行為として、処分の対象となります。

### ChatGPT 等生成 AI の使用について

各授業科目において、学部・研究科や担当教員が生成 AI の利用を奨励もしくは許可する場合には、当該教員等が示す方針のもとで適正に活用してください。ただし、生成 AI を利用してレポート等を作成した場合には、その旨を明記することが必要です。

なお、生成 AI の利用は他者の力を借りることと同じ意味を持ちます。各授業科目における課題や試験等に関して、独力で取り組むことが求められている場合には、生成 AI を利用することは認められません。

参考：慶應義塾における生成 AI の利用ガイドライン（情報センター）  
[https://www.itc.keio.ac.jp/ja/software\\_ai\\_guideline.html](https://www.itc.keio.ac.jp/ja/software_ai_guideline.html)



### レポート・論文の執筆上の注意

レポートや論文（卒業論文を含む）の執筆・提出は、定期試験、授業内試験と並んで大学での勉学の成果の証となる重要なものです。

自分の文章で自分の考えを述べるのが必須であり、ウェブサイトや文献、他者のレポートから抜粋、丸写ししたものを提出することは許されません。担当教員から他の学生と共同で作成するよう指示がある場合を除き、執筆は一人で行ってください。文献等から得た情報をレポートや論文に載せる場合には、自分の考えと明確に区別するために、出典を明示することが必要です。自分が過去に書いた文章や公表した研究成果についても、出典等を示さずに用いることは許されません。また、同じ内容のレポートを同時に複数の授業の課題として提出することも許されません。これらの不適切なレポートや論文は剽窃や盗用（自分の成果の場合は自己剽窃、自己盗用）と判断され、不正行為として処分の対象となります。

以下に重要なポイントを挙げておきます。

1. 自分の意見や考えとそれ以外の部分を明確に分ける。
2. 他人の文章や見解などを参照・引用する場合は必ず出典（文献名と著者およびページ、ウェブサイトの場合には URL とページタイトル、およびその取得日）を明らかにする。
3. 自分が過去に書いた文章や研究成果についても、2. と同様に出典を明らかにする。
4. 文言を引用するときは、誤字も含めて一字一句正確に引用する。
5. 参考にした文献やウェブサイトがある場合には、2. と同様に必ず参考資料として（文献名、著者、ページ、ウェブサイトの場合には URL とページタイトル、およびその取得日）を記載する。
6. 出典の示し方はルールに従う（下記の文献も参照のこと）。

佐藤望、湯川武、横山千晶、近藤明彦著『アカデミック・スキルズ（第3版）

——大学生のための知的技法入門』（慶應義塾大学出版会、2020年）

井下千以子著『思考を鍛えるレポート・論文作成法 [第3版]』（慶應義塾大学出版会、2019年）

河野哲也著『レポート・論文の書き方入門（第4版）』（慶應義塾大学出版会、2018年）

桑田ゆみ編『学生のレポート・論文作成トレーニング [改訂版]』（実教出版、2015年）

野口悠紀雄著『「超」文章法』（中公新書、2002年）

情報リテラシーのためのウェブ・チュートリアルシステム『KITIE』（慶應義塾大学日吉メディアセンター、2022年）<https://www2.lib.keio.ac.jp/project/kitie/>

# 第 6

## 学籍 (休学・退学・留学)

### 1 休学 (学部学則 第 152 条)

病気その他やむを得ない理由により欠席が長期にわたる場合は、学部教授会の許可を得て休学することができます。休学は学期もしくは1年を単位とし、休学期間は春学期4月1日～9月21日、秋学期9月22日～翌年3月31日、通年4月1日～翌年3月31日となります。休学期間は進級・卒業に必要な在学年数には算入しません。ただし、学則第156条にもとづき、休学が認められない場合があります。なお、年度末において休学中の場合には進級対象になりません。

#### (1) 「休学願」の申請

休学希望者は、K-Supportの「申請」機能から詳細を確認の上、申請してください。なお、病気の場合は医師の診断書、語学研修等の場合は入学許可書の写し等の提出も必要です。

**2026年度 春学期・通年休学願提出期限：2026年5月29日(金) 16:45まで 厳守**

**2026年度 秋学期休学願提出期限：2026年11月30日(月) 16:45まで 厳守**

#### (2) 学習指導面接

休学を検討の際は、担当のアドバイザー（教員）に相談してください。

「休学願」申請時に所属学部の学習指導担当教員が面接します。面接日時等の詳細は所属学部窓口で相談してください。

#### (3) 「就学届」

休学期間終了後は速やかに、K-Supportの「申請」機能から「就学届」を申請してください。なお、病気を理由に休学していた場合は、医師の診断書を提出してください。

#### (4) 学費減免措置 (休学)

休 学	
入学1年目	入学2年目以降
本大学での学習を奨励するため、入学1年目の休学については、学費は減免されません。ただし、兵役、正課・課外活動中の事故による傷害、地震・台風等の大規模な自然災害(激甚災害)の影響の場合は授業料・施設設備費・実験実習費が減免されることがあります。	各学期において授業料・施設設備費・実験実習費の全額を減免します。納付が必要な費用は在籍基本料および代理徴収費用(研究会費・自治会費・学生健康保険互助組合費等)となります。

※学費減免措置は、適用される学費体系によって必要な手続・書類が異なります(第2学年編入・学士入学・再入学の場合は在籍学年にかかわらず、入学年度は入学1年目として扱われます)。

減免を受けるための手続き等の詳細については、日吉学生部所属窓口で確認してください。

学費の詳細および金額については、「慶應義塾ウェブサイト」→「入学案内」→「学費」ページを確認してください。なお、留学・休学中も、本大学の学事・学生生活支援、図書館、情報環境等に関する諸サービスの利用が可能であるため、在籍基本料は減免の対象となりません(交換留学のうち、学費の相互免除が含まれないものを除く)。

#### (5) 休学期間の上限

2023 年度より学則第 152 条が改正されたことに伴い、以下のとおりとします。

- ① 休学期間の上限は、通算して薬学科は 6 年（12 学期）、薬科学科は 4 年（8 学期）とします。ただし、編入者および再入学者の休学期間の上限については異なります。詳細は学生部薬学部担当へ問い合わせてください。
- ② 上記の休学期間の通算に含むのは、2023 年 4 月 1 日以降の休学とします（2022 年度以前の休学は通算に含めません）。
- ③ 休学理由が「母国における兵役義務のため」と認められた場合、当該休学期間は上記の休学期間の通算には含めません。
- ④ 在学中の休学期間の通算が上限に達した場合、それ以降の休学は認められません（母国における兵役義務を理由とした休学を除く）。

## 2 退学（学部学則第 154 条）

### 「退学届」の提出

事情により退学しなければならなくなった場合は、所定の「退学届」に退学理由を具体的に明記し、保証人連署のうえ、学生証を添えて日吉学生部へ提出してください。

退学年月日が 9 月 21 日および 3 月 31 日の場合、当該学期に取得した成績および在籍は有効とされます。退学年月日が 4 月 1 日以降 9 月 20 日以前、9 月 22 日以前 3 月 30 日以前の場合、当該学期に取得した成績および在籍は無効とされます。

また、学費未納の場合、退学年月日は学費納入済みの学期末日まで遡及します（学部学則第 171 条）。退学後に完納された場合でも、無効となった在籍および成績は有効にはなりません。

## 3 学則第 156 条による退学処分

同一学年に 2 年在学し、なお進級し得ない者または同一学部で 8 年（薬学科では 12 年）在学し卒業し得ない者は退学処分となります。

## 4 学則第 188 条による退学処分

大学の学則もしくは諸規律に違反したと認められた時、履修申告を期日までに行わず、休学・退学の願い出もなく修学の意志が確認できない時などには学部学則第 188 条により退学処分となることがあります。

### 【学部学則第 188 条（抜粋）】

この学則若しくはこれに基づいて定められた学内諸規則に違反し、または学業を怠り、気品を害ね、その他学生としての本分にもとる行為のあったものについては、懲戒として情状により譴責、減点、停学または退学の処分をする。ただし、

懲戒退学は、次の各号の一つに該当する者に対してのみ、これを命ずるものとする。

- 1 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- 2 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- 3 正当な理由がなくて出席常でない者
- 4 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者

## 5 留学(学部学則第153条)

### (1) 「国外留学」の申請

留学先大学の入学許可を取得し「留学」を希望する学生は、K-Supportの「申請」機能から詳細を確認の上、申請してください。

### (2) 学習指導面接

「国外留学」申請後に所属学部の学習指導担当教員が面接します。その後所属学部教授会の承認を受けてから、留学希望先大学での正式手続きを経て、留学先大学正規生と同じ授業を受ける場合に限り「留学」として許可される可能性があります(語学研修等は、「留学」に該当せず休学対象になります)。

留学希望先の大学でオンライン授業が提供され、薬学部でオンライン授業の履修を留学として認めた場合は、現地に渡航せずにオンライン留学が認められることがあります。

### (3) 留学先大学での取得単位

「留学」中の学業成果は、学部学則第153条により、復学後、取得単位や在学期間について認定を申請することができます。

詳細は国際センター発行の「留学のてびき」を参照のうえ、日吉学生部所属学部窓口へ問い合わせてください。

海外留学情報：[http://www.ic.keio.ac.jp/keio\\_student/](http://www.ic.keio.ac.jp/keio_student/)

### (4) 学費減免措置(留学)

	留 学	
	入学1年目	入学2年目以降
私費留学	本大学での学習を奨励するため、入学1年目の私費留学については、学費は減免されません。	各学期において授業料・施設設備費・実験実習費の全額を減免します。納付が必要な費用は在籍基本料および代理徴収費用(研究会費・自治会費・学生健康保険互助組合費等)となります。
交換留学 (ダブルディグリー含む)	原則として減免制度はありません。ただし、学費の相互免除が含まれない交換留学については、代理徴収費用(研究会費・自治会費・学生健康保険互助組合費等)を除き、学費の全額を減免します。	

◆減免される期間は、最長4学期まで(交換留学・ダブルディグリーの期間含む)。

※学費減免措置は、適用される学費体系によって必要な手続・書類が異なります(第2学年編入・学士入学・再入学の場合は在籍学年にかかわらず、入学年度は入学1年目として扱われます)。

減免を受けるための手続き等の詳細については、日吉学生部所属窓口で確認してください。

学費の詳細および金額については、「慶應義塾ウェブサイト」→「入学案内」→「学費」ページを確認してください。なお、留学・休学中も、本大学の学事・学生生活支援、図書館、情報環境等に関する諸サービスの利用が可能であるため、在籍基本料は減免の対象となりません(交換留学のうち、学費の相互免除が含まれないものを除く)。

# 第7

## 学生証・諸届・証明書

### 重要

※申請方法が変更となった場合は、Web等に掲載されますので、必ず確認してください。

### 1 学生証

(1) 学生証は、諸君が本大学学生であることを証明する身分証明書です。学生証は以下の役割も兼ねています。様々な場面で必要になるので常に携帯してください。

①慶應義塾大学学生健康保険互助組合員証

②本塾メディアセンター入館証

【学籍番号】が学生証表面と在籍確認シール（裏面シール）に記載されています。この番号は学生一人につき一つずつ付番されている大切な固有番号です。

◎芝共立キャンパスの入出講は学生証が必要となりますので、ご注意ください。

(2) 学生証は他人に貸与または譲渡することはできません。

(3) 学生証は「カード」「在籍確認シール」「カードケース」の3点で1セットです。「カード」の裏面に「在籍確認シール」を貼り「カードケース」に必ず入れて携帯してください。「カード」は卒業するまで同じものを使います。勝手にシールをはがさないようにしてください。なお、在籍確認シールが裏面に貼付されていないカードは無効です。

※定期券、銀行カード、スマートフォンなどと一緒になると磁気破損の原因になりますので注意してください。

(4) 学生証は次のような場合に必要となります。

①定期試験のほか各種試験を受験する場合

②通学定期券または学生割引乗車券購入の際、およびそれを利用して乗車・乗船した際に係員から提示請求があった場合

③卒業証書を受け取る場合

④本塾教職員から提示請求があった場合

(5) 再交付

学生証を紛失、汚損した場合は、K-Support「申請」→「学生証再交付」から、速やかに手続を行ってください（URLおよびログイン方法はp. 14参照）。不備がなければ申請は通常、数日で承認されます。承認されると、慶應メール（@keio.jp）のメールアドレスに承認通知が届きます。手数料の支払いが発生する場合、承認通知の案内に従い支払手続を行ってください。手続完了後、慶應メール（@keio.jp）のメールアドレスに再交付の案内を送付します。日吉学生部総合受付にて学生証の再交付を受けてください。

#### 一必要書類

（顔写真の変更を希望する場合のみ）証明書用写真：高さ284px幅237px（高さ24mm幅20mm）以上の鮮明なカラー画像（JPEG形式）、脱帽、上半身

正面、白・青またはグレーを基調とした無地の背景（風景やカーテンなどの背景は不可）、3ヶ月以内に撮影されたもの、写真加工アプリ等を用いて画像に修正を施したものは不可

再交付理由	手数料
カードの紛失または破損	2,000円
改姓名、磁気ストライプ・ICチップの破損（カードに見かけ上の破損がない場合）	無料

- (6) 在籍確認シール（学生証裏面シール）  
年度ごとのシール更新は行いません。休学・留学・原級等の理由で、シールの有効期限が切れる学生には、有効期限が切れる前に、有効期限を更新したシールを配布します。シールを紛失した場合は、日吉学生部総合受付で再交付を申請してください。
- (7) 学生証の返却  
再交付を受けた後に前の学生証が見つかった場合、また、退学等で離籍した場合は、ただちに日吉学生部総合受付へ返却してください。

## 2 住所変更（本人・保証人）

- (1) 本人の住所変更の場合

K-Support「申請」→「住所確認・変更（本人・保証人）」から、速やかに変更手続を行ってください（URLおよびログイン方法はp. 14参照）。電話番号の変更の場合はこちらから手続を行ってください。不備がなければ、申請は通常、数日で承認されます。承認されると、慶應メール（@keio.jp）のメールアドレスに承認通知が届きます。変更項目が電話番号やメールアドレスだけの場合、通知メールは送信されません。

通学定期の区間が変更となる場合は、承認通知のメールが届いた翌朝 7:00 以降に、証明書発行サービスで通学証明書を申請してください。

日本国外の住所を登録、変更する場合は、K-Support「申請」→「海外住所登録（本人）」から申請してください。

- (2) 保証人の住所変更の場合

K-Support「申請」→「住所確認・変更（本人・保証人）」から、速やかに変更手続を行ってください。電話番号の変更の場合はこちらから手続を行ってください。

日本国外の住所を登録、変更、削除する場合は、K-Support「申請」→「海外住所登録（保証人）」から申請してください。

これらの手続が行われない場合は、履修その他の重要な連絡に重大な支障をきたすことがありますので、十分注意してください。

## 3 保証人変更

保証人を変更する場合は、K-Support「申請」→「保証人変更」から、速やか

に変更手続を行ってください（URL およびログイン方法は p. 14 参照）。保証人は原則として日本国内に居住し一家計を立てている成年者で、本人の学費と一身上に関する一切の責任を負うことのできる者とし、父または母としてください。父母が保証人となり得ない場合は、兄、姉、伯父、伯母等後見人またはこれに準ずる方としてください。なお、国内に居住する者が保証人となり得ない場合は、国外に居住する者を保証人とすることができます。ただし、この場合は、本人に緊急事態が発生した場合の連絡先として、日本国内の住所を必ず K-Support「申請」→「国内緊急連絡先」から届け出てください。国内緊急連絡先は、緊急時に速やかに連絡がつくことをその要件とします。

## 4 改姓・改名（本人・保証人）

改姓・改名した場合は、K-Support「申請」→「改姓改名（本人）」「改姓改名（保証人）」から、速やかに変更手続を行ってください（URL およびログイン方法は p. 14 参照）。

### —必要書類

新姓名の戸籍謄本または抄本（3ヶ月以内に発行のもの）、もしくは旧姓併記の住民票（3ヶ月以内に発行、マイナンバーの記載がないもの）／旧姓併記の運転免許証（有効期限内、日本国内発行のもの）／旧姓併記のマイナンバーカード（有効期限内、表面のみ、但し通知カードは不可）

## 5 国籍変更

国籍を変更した場合は、速やかに日吉学生部総合受付へ届け出てください。郵便やメール等窓口以外での届出は受け付けません。

### —必要書類

学生証、戸籍謄本または抄本や住民票等の国籍変更が確認できる公的な証明書（必要な情報が記載されていることをあらかじめ発行元に確認してください）

## 6 通学証明書（通学定期券の購入）

以下の手順で、紙の「通学証明書」をあらかじめ発行してから、通学定期券を購入してください。

- ① 証明書発行サービス（「塾生サイト」→「各種手続き」→「証明書」→「証明書の発行」）からアクセス）にログインし、「通学証明書」を申請する。
- ② コンビニエンスストア、もしくは学内証明書発行機で「通学証明書」を印刷する。
- ③ 通学証明書に通学区間等を記入し、学生証持参の上、駅窓口等にて通学証明書を提出して通学定期券を購入する。

※「通学証明書」の発行手数料は無料ですが、コンビニエンスストアで印刷する場合、印刷料金が 60 円かかります。

※通学区間は「自宅最寄駅」から「学校最寄駅（日吉）」の最も経済的な経路に限ります（バス利用の場合は最寄りの停留所）。不正が判明した場合、通

学証明書の発行を停止したり、学則に基づき処分することがあります。

※自宅住所を変更する場合、K-Support「住所確認・変更」にて、住所変更の申請を行ってください。通学証明書に新住所が反映されるのは、住所変更の承認通知メールが届いた翌朝 7:00 以降です。

なお、授業科目履修のために所属以外のキャンパスに通学するための手続きについても証明書発行サービスで行ってください。詳しくは「塾生サイト」を確認してください。

## 7 証明書(成績証明書・学割証等)

### (1) 発行方法

各キャンパスの証明書発行機、もしくは全国のコンビニエンスストアにて証明書を発行できます。また、電子証明書(PDF)のダウンロードリンクを直接送付するオンライン送付機能もあります。

詳細は塾生サイト (<https://www.students.keio.ac.jp/com/procedure/certificate/issue.html>) を確認してください。



#### ① コンビニエンスストアでの発行

全国のコンビニエンスストア(セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン)にて、各種証明書を発行できます。発行には事前の申請・手数料の支払いが必要です。

※学割証はコンビニエンスストアで発行できません。証明書発行機を利用してください。

#### ② 証明書発行機での発行

設置場所	稼働時間
第4校舎B棟1階 中央連絡通路脇	月曜日～土曜日 8:45～20:00(授業期間)

※授業・定期試験のない土曜日、また祝日・一斉休業期間・システムメンテナンス中は利用できません。

※他キャンパス(三田・矢上・湘南藤沢)に設置されている発行機も利用できます。稼働日・稼働時間は状況により変更となる場合がありますので、利用に際しては、必ず塾生サイト等で確認すること。

※メンテナンス・故障等による利用停止情報等は、随時Web等でお知らせします。

#### ③ 電子証明書(PDF)のオンライン送付

電子証明書(証明書のPDFデータ)のダウンロードリンクを指定のアドレス(就職先企業、海外の教育機関等)宛に直接送付する機能です。

詳細は塾生サイト (<https://www.students.keio.ac.jp/com/procedure/certificate/issue.html>) で確認してください。



### (2) 証明書の厳封

厳封を希望する場合は、K-Support「申請」→「証明書発行(厳封・特殊証明書等)」から申請してください(URLおよびログイン方法はp.14参照)。証明書発行機・コンビニエンスストアで発行された証明書を後から厳封することはできません。

(3) 代理人による申請

代理人による証明書の申請は、学生本人が大学に来ることが困難な場合（留学中、入院中等）に限り受け付けます。日吉学生部総合受付で申し込んでください。

**必要書類**

本人の学生証の写し、委任状、代理人の身分証明書

※委任状には特に所定の書式はありませんが、例を参照のうえ、学生本人の意思が確認できるように作成してください。

[例] 委任状

私〔(本人氏名)〕は、〔(代理人氏名)〕に、証明書の申込みと受け取りを一任します。

20XX年〇月△日・本人署名・捺印

※身分証明書とは、慶應義塾大学学生証、運転免許証、パスポート、マイナンバーカード（有効期限内、表面のみ、但し通知カードは不可）、在留カードを原則とします。社員証、他大学学生証等は受け付けません。

(4) 証明書一覧

証明書	言語	手数料	発行場所	発行日数	発行開始日	備考
在学証明書	和文	300円	学内発行機 コンビニ オンライン	即日	4月1日	
	英文					
成績証明書	和文	300円	学内発行機 コンビニ オンライン	即日	4月1日	当該学期の成績が証明書に反映される時期は翌学期となります（学部によっては春学期の成績が翌年度に反映されます）。
	英文					
卒業見込証明書	和文	300円	学内発行機 コンビニ オンライン	即日	4月1日	最終学年のみ発行されます。
	英文					
履修科目証明書	和文	300円	学内発行機 コンビニ オンライン	即日	春学期：5月2日 秋学期：10月25日	
	英文	300円	窓口	数日		
健康診断証明書	和文	300円	学内発行機 コンビニ オンライン	即日	6月12日	受診した年度の年度末まで発行されます。
	英文	保健管理センターにお問い合わせください。(TEL：045-566-1055)				
学割証	和文	無料	学内発行機	即日	4月1日	
所属地区通学証明書	和文	無料	学内発行機 コンビニ	即日	3月23日	入学者は入学日以降発行可能です。例：2026年4月入学者は4月1日より発行可能です。
他地区通学証明書	和文	無料	学内発行機 コンビニ	即日	春学期：4月8日 秋学期：10月1日	授業科目履修のために所属以外のキャンパスに通学するための通学定期券を購入する際に必要な証明書です。詳細は塾生サイト ( <a href="https://www.students.keio.ac.jp/com/procedure/pass/">https://www.students.keio.ac.jp/com/procedure/pass/</a> ) を確認してください。
提出先所定の用紙(リクエストフォーム)に証明記入を要するもの,その他	和文 英文	300円	窓口	数日	—	K-Support「申請」→「証明書発行(厳封・特殊証明書等)」から申請してください。

※窓口での証明書発行・受け取りには、学生証が必要です。  
 ※発行までに時間がかかる場合がありますので、余裕をもって申請してください。  
 ※学割証の有効期限は発行日から3ヶ月以内です（有効期間内でも学籍を失った場合は無効）。必要な枚数だけ発行するようにしてください。  
 ※団体旅行申込書(団体割引)を発行する場合は、学生生活支援担当に申し出てください。  
 ※前学期まで学費未納の場合は、すべての証明書が発行できません。

學習指導要項  
(藥学部)

### A 薬剤師として求められる基本的な資質・能力

#### B 社会と薬学

##### B1 薬剤師の責務

- B-1-1 薬剤師に求められる倫理観とプロフェッショナルリズム
- B-1-2 患者中心の医療
- B-1-3 薬剤師の社会的使命と法的責任

##### B2 薬剤師に求められる社会性

- B-2-1 対人援助のためのコミュニケーション
- B-2-2 多職種連携

##### B3 社会・地域における薬剤師の活動

- B-3-1 地域の保健・医療
- B-3-2 医療・介護・福祉の制度
- B-3-3 医療資源の有効利用

##### B4 医薬品等の規制

- B-4-1 医薬品開発を取り巻く環境
- B-4-2 医薬品等の品質、有効性及び安全性の確保と薬害の防止
- B-4-3 医薬品等の供給
- B-4-4 特別な管理を要する医薬品等

##### B5 情報・科学技術の活用

- B-5-1 保健医療統計
- B-5-2 デジタル技術・データサイエンス
- B-5-3 アウトカムの可視化

#### C 基礎薬学

##### C1 化学物質の物理化学的性質

- C-1-1 化学結合と化学物質・生体高分子間相互作用
- C-1-2 電磁波、放射線

C-1-3 エネルギーと熱力学

C-1-4 反応速度

##### C2 医薬品及び化学物質の分析法と医療現場における分析法

- C-2-1 分析方法の基礎
- C-2-2 溶液の化学平衡と容量分析法
- C-2-3 定性分析、日本薬局方試験法
- C-2-4 電磁波を用いる分析法
- C-2-5 有機化合物の特性に基づく構造解析 - 原理 -
- C-2-6 分離分析法
- C-2-7 医療現場における分析法
- C-2-8 生体に用いる分析技術・医療機器

##### C3 薬学の中の有機化学

- C-3-1 物質の基本的性質
- C-3-2 有機化合物の立体化学
- C-3-3 有機化合物の基本構造と反応性
- C-3-4 有機化合物の特性に基づく構造解析
- C-3-5 無機化合物・錯体

##### C4 薬学の中の医薬品化学

- C-4-1 医薬品に含まれる官能基の特性
- C-4-2 生体分子とその反応
- C-4-3 医薬品のコンポーネント
- C-4-4 標的分子に基づく医薬品の分類
- C-4-5 代表的疾患の治療薬とその作用機序

##### C5 薬学の中の生薬学・天然物化学

- C-5-1 生薬学・天然物化学の基礎
- C-5-2 天然由来医薬品各論

##### C6 生命現象の基礎

- C-6-1 生命の最小単位としての細胞

- C-6-2 生命情報を担う遺伝子
- C-6-3 微生物の分類、構造、生活環
- C-6-4 生命活動を担うタンパク質
- C-6-5 生体エネルギーと代謝
- C-6-6 細胞内情報伝達及び細胞間コミュニケーション
- C-6-7 細胞周期と細胞死
- C7 人体の構造と機能及びその調節
- C-7-1 器官系概論
- C-7-2 神経系
- C-7-3 内分泌系
- C-7-4 外皮系
- C-7-5 感覚器系
- C-7-6 骨格系
- C-7-7 筋系
- C-7-8 循環器系
- C-7-9 リンパ系と免疫
- C-7-10 消化器系
- C-7-11 呼吸器系
- C-7-12 泌尿器系
- C-7-13 体液
- C-7-14 生殖器系
- C-7-15 ヒトの発生
- D-2-6 代謝系・内分泌系及び骨の疾患と治療薬
- D-2-7 皮膚・感覚器系の疾患と治療薬
- D-2-8 循環器系の疾患と治療薬
- D-2-9 血液・造血器系の疾患と治療薬
- D-2-10 免疫・炎症・アレルギー系の疾患と治療薬
- D-2-11 消化器系の疾患と治療薬
- D-2-12 呼吸器系の疾患と治療薬
- D-2-13 泌尿器系の疾患と治療薬
- D-2-14 生殖器系の疾患と治療薬
- D-2-15 感染症と治療薬
- D-2-16 悪性腫瘍(がん)と治療薬
- D-2-17 緩和医療と治療薬
- D-2-18 遺伝子治療、移植医療、遺伝子組換え医薬品
- D-2-19 漢方療法
- D-2-20 セルフケア、セルフメディケーション
- D3 医療における意思決定に必要な医薬品情報
- D-3-1 医薬品のライフサイクルと医薬品情報
- D-3-2 医薬品情報の情報源と収集
- D-3-3 医薬品情報の解析と評価
- D-3-4 医薬品情報の応用と創生
- D-3-5 患者情報
- D4 薬の生体内運命
- D-4-1 薬物の体内動態
- D-4-2 薬物動態の解析
- D5 製剤化のサイエンス
- D-5-1 薬物と製剤の性質
- D-5-2 製剤設計
- D-5-3 Drug Delivery System (DDS:薬物送達システム)
- D6 個別最適化の基本となる調剤
- D-6-1 処方箋に基づいた調剤
- 
- D 医療薬学**
- 
- D1 薬物の作用と生体の変化
- D-1-1 薬の作用のメカニズム
- D-1-2 身体の病的変化
- D-1-3 医薬品の安全性
- D2 薬物治療につながる薬理・病態
- D-2-1 自律神経系に作用する薬
- D-2-2 鎮痛作用を有する薬物
- D-2-3 麻酔薬
- D-2-4 運動神経系や骨格筋に作用する薬
- D-2-5 中枢神経系、精神系の疾患と治療薬

---

## E 衛生薬学

---

- E1 健康の維持・増進をはかる公衆衛生
  - E-1-1 環境要因によって起こる疾病の予防と健康被害の防止
  - E-1-2 人の健康を脅かす感染症の予防とまん延防止
- E2 健康の維持・増進につながる栄養と食品衛生
  - E-2-1 食品機能と疾病の予防・治療における栄養
  - E-2-2 健康をまもる食品衛生
- E3 化学物質の管理と環境衛生
  - E-3-1 人の健康に影響を及ぼす化学物質の管理と使用
  - E-3-2 生活環境・自然環境の保全

---

## F 臨床薬学

---

- F1 薬物治療の実践
  - F-1-1 薬物治療の個別最適化
- F2 多職種連携における薬剤師の貢献
  - F-2-1 多職種連携への参画・薬剤師の職能発揮
- F3 医療マネジメント・医療安全の実践
  - F-3-1 医薬品の供給と管理
  - F-3-2 医薬品情報の管理と活用
  - F-3-3 医療安全の実践
  - F-3-4 医療現場での感染制御
- F4 地域医療・公衆衛生への貢献
  - F-4-1 地域住民の疾病予防・健康維持・増進の推進、介護・福祉への貢献
  - F-4-2 地域での公衆衛生、災害対応への貢献
- F5 臨床で求められる基本的な能力
  - F-5-1 医療・福祉・公衆衛生の現場で活動するための基本姿勢

---

## G 薬学研究

---

- G1 薬学的課題の探究と薬学研究に取り組む姿勢
  - G-1-1 薬学的課題発見に向けた批判的思考と俯瞰的思考
  - G-1-2 薬学研究に取り組む姿勢
- G2 研究の実践
  - G-2-1 研究課題の設定と研究計画の立案
  - G-2-2 研究の実施と成果の解析・考察

薬学教育モデル・コア・カリキュラムの詳細は、文部科学省の薬学教育ページをご覧ください。  
([https://www.mext.go.jp/a\\_menu/01\\_d/08091815.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/01_d/08091815.htm))





# 第 2

## 「薬学科」のカリキュラム

### 「薬学科」6年間の科目配当 2026年度1, 2, 3年生

( )内は単位数を表します。( )のない科目は1単位数科目です。  
 ・学期の「1」は春学期前半、「2」は春学期後半、「3」は秋学期前半、「4」は秋学期後半です。

年次 学期	1年次		2年次				3年次			
	春学期	秋学期	1	2	3	4	1	2	3	4
	Medical Science Communication 1A/1B(2)	Medical Science Communication 2A/2B(2)	Science and Humanity B/C/D	有機化学4	Science and Humanity A/C/D	分析・物理化学5	Science and Humanity A/B/D	医薬品化学	Science and Humanity A/B/C	薬物治療学3
	生命倫理	数学2(2)	分析・物理化学3	生薬学1	分析・物理化学4	生物有機化学2	免疫学2	環境科学	医療倫理	薬物治療学4
	基礎情報学	分析・物理化学2(2)	有機化学3	公衆衛生・疫学	生物有機化学1	薬理学2	薬理学3	製剤学2	漢方概論	医薬品情報学2
	薬学への招待	有機化学2(2)	有機機器分析	人と薬(0.5)	生薬学2	薬物動態学1	化学物質の生体影響	薬事関係法規1	薬物治療学1	リスクマネジメント
	数学1	細胞生物学	機能生理学2		免疫学1	疫学演習	薬物動態学2	医薬品情報学1	薬物治療学2	
	分析・物理化学1(2)	機能生理学1(2)	分子生物学		栄養と健康		化学療法学2		医薬統計学	
	有機化学1(2)	アドバンス情報科学	代謝生化学		薬理学1		天然物化学		医薬品の開発と規制	
	生化学		微生物学		化学療法学1		製剤学1		調剤学(2)	
									地域医療と薬局薬剤師1	
<b>必修・選択必修科目 (講義・演習)</b>										
<b>必修科目(実習)</b>	早期体験学習(薬学科)(2)	薬学基礎実習(3)	有機化学実習(2) 医薬品化学実習(2)	生薬学実習(2)	生化学実習(2) 微生物学実習(2)		薬理学実習(2)	衛生化学実習(2)	薬剤師実務技能実習(4)	
<b>選択科目 ※注</b>	第2外国語(2)	第2外国語(2)	デジタルヘルスと未来の医療	データプログラミング理論		心理学概論 プログラミング演習	精密有機合成 <small>個別化治療で活躍するがん専門薬剤師</small>	天然薬物学 医薬品製造化学 先端薬科学 研究	香粧品・皮膚科学(0.5) 健康食品学(0.5)	
	基礎物理学		Thai Pharmacy Experience							
	体育実技	体育実技								
	一般教養(日吉共通科目および体育学講義)(2)									
	多職種連携体験学習									
<b>自由科目 ※注</b>	知的障がい者との交流から学ぶ(0.5)									
	地域住民の健康サポート体験学習(0.5)									
必修単位数(165単位)	28単位		34.5単位				37単位			
選択単位数(23単位)	18単位		1単位				2単位			

※注: 下級年次配当科目も履修できます。

の科目は配当年度での単位取得が必要な科目です。未取得の場合は進級できません。

卒業必要単位数 188単位



# 1 「薬学科」(6年制)の履修について

卒業に必要な単位

薬学科にあたっては、1年次から6年次までの全ての学期に在学し、必修科目139.5単位、選択必修科目25.5単位以上および選択科目23単位以上のあわせて188単位以上を取得すること。

## 2 2026年度「薬学科」(6年制)1年生履修単位

区分	分野コード			科目名	科目責任者 ( )は非常勤講師	学期	単位数	必要 単位数				
必修 科目	11	10	10	Medical Science Communication 1A/1B 注1)	植村/Foster/ (水沼)/(森田)	春	2	28.0				
				Medical Science Communication 2A/2B 注1)	植村/Foster/ (水沼)/(森田)	秋	2					
				生命倫理 注2)	市川	春	1					
				基礎情報学 注2)	石川(さ)	春	1					
				慶應薬学への招待 注2)	米澤	春	1					
				数学1	井上	春	1					
				数学2	井上	秋	2					
				分析・物理化学1	大澤	春	2					
				分析・物理化学2	花岡	秋	2					
				有機化学1	宮本	春	2					
				有機化学2	宮本	秋	2					
				生化学	長谷	春	1					
				細胞生物学	有田	秋	1					
				機能生理学1	森脇	秋	2					
				アドバンス情報科学 注2)	石川(さ)	秋	1					
				11	10	20	早期体験学習(薬学科) 注2)		中村	春	2	18.0 以上
				薬学基礎実習 注2)	大江	秋	3					
				13	10	30	基礎物理学		大江	春	2	
				基礎生物学	市川	春	1					
心理学	中野	春	2									
13	10	31	多職種連携体験学習	石川(さ)	通年	1						
第2外国語												
13	10	30	ドイツ語1/2	(川口)	春・秋	各2						
			中国語1/2	(天野)	春・秋	各2						
			韓国語1/2	(李)	春・秋	各2						
一般教養(日吉共通科目、体育学講義・体育学演習・体育実技) ◎「薬学部第1学年授業時間割」を参考に、履修可能な科目を選択してください。本表には、他学部・研究所等が開講する科目の学期・休講情報は記載していません。												
13	10	10	科学技術と現代社会 注3)	吉村	春	2	18.0 以上					
			動物行動学 注3)	(近藤)	秋	2						
			医療・福祉の行政 注3)	(井原)	秋	2						
13	10	10	アカデミック・スキルズⅠ			2						
			アカデミック・スキルズⅡ			2						
			アカデミック・スキルズⅢ			2						
			アカデミック・スキルズⅣ			2						
			アカデミック・リテラシー			2						
			アントブレナーシップ基礎講座			2						
			異文化コミュニケーションⅠ			2						
			異文化コミュニケーションⅡ			2						
			宇宙の科学			2						
			映像・音響文化論			2						
			エンターテインメントビジネス論			2						
			音楽Ⅰ			2						
			音楽Ⅱ			2						
			科学史Ⅰ			2						
			科学史Ⅱ			2						
			科学史Ⅲ			2						
			科学史Ⅳ			2						
			漢文Ⅰ			2						
			漢文Ⅱ			2						
			教育学Ⅰ			2						
			教育学Ⅱ			2						
			近代思想史Ⅰ			2						
			近代思想史Ⅱ			2						
			近代日本と慶應義塾			2						

区分	分野コード	科目名	科目責任者 ( ) は非常勤 講師	学期	単位 数	必要 単位数
選 択 科 目	13 10 10	近代日本と福澤諭吉Ⅰ			2	(18.0) 以上)
		近代日本と福澤諭吉Ⅱ			2	
		金融リテラシー入門			2	
		経済学Ⅰ			2	
		経済学Ⅱ			2	
		経済人類学Ⅰ			2	
		経済人類学Ⅱ			2	
		芸術文化論Ⅰ			2	
		ゲーム学			2	
		言語学Ⅰ			2	
		言語学Ⅱ			2	
		言語学Ⅲ			2	
		言語学Ⅳ			2	
		言語認識論			2	
		現代芸術論			2	
		現代思想論			2	
		現代社会論			2	
		現代生物学概論			2	
		現代世界史			2	
		現代日本史			2	
		現代ビジネス論Ⅰ			2	
		現代ビジネス論Ⅱ			2	
		現代メディア論			2	
		国語国文Ⅰ			2	
		国語国文Ⅱ			2	
		ジェンダー論Ⅰ			2	
		ジェンダー論Ⅱ			2	
		自然人類学			2	
		自然地理学Ⅰ			2	
		自然地理学Ⅱ			2	
		社会学Ⅰ			2	
		社会学Ⅱ			2	
		社会心理学Ⅰ			2	
		社会心理学Ⅱ			2	
		宗教学Ⅰ			2	
		宗教学Ⅱ			2	
		障害者雇用の現状と将来			2	
		女性学			2	
		身体知			2	
		身体知・映像Ⅰ			2	
		身体知・映像Ⅱ			2	
		身体知・音楽Ⅰ			2	
		身体知・音楽Ⅱ			2	
		身体知・音楽Ⅲ			2	
		身体知・音楽Ⅳ			2	
		身体文化論			2	
		人文総合講座Ⅰ			2	
		人文総合講座Ⅱ			2	
		人類学Ⅰ			2	
		人類学Ⅱ			2	
政治学Ⅰ			2			
政治学Ⅱ			2			
生命の科学			2			
生命の教養学			2			
世界の政治			2			
造形・デザイン論			2			
地域研究 ◎科目の詳細は、Web上の「シラバス・時間割」を参照してください。			2			
地域文化論			2			
地域文化論Ⅰ			2			
地域文化論Ⅱ			2			
地域文化論Ⅲ			2			
地域文化論Ⅳ			2			
地学Ⅰ			2			
地学Ⅱ			2			
地球科学概論Ⅰ			2			
地球科学概論Ⅱ			2			
中国事情			2			
地理学Ⅰ			2			
地理学Ⅱ			2			

区分	分野コード	科目名	科目責任者 ( )は非常勤 講師	学期	単位 数	必要 単位数
選 択 科 目	13 10 10	哲学Ⅰ			2	18.0 以上
		哲学Ⅱ			2	
		天文学Ⅰ			2	
		天文学Ⅱ			2	
		ドイツ事情Ⅰ			2	
		ドイツ事情Ⅱ			2	
		21世紀の実学			2	
		日本の政治			2	
		バリアフリー／ユニバーサル・デザイン入門Ⅰ			2	
		バリアフリー／ユニバーサル・デザイン入門Ⅱ			2	
		比較文化論Ⅰ			2	
		比較文化論Ⅱ			2	
		東アジア宗教文化概論Ⅰ			2	
		東アジア宗教文化概論Ⅱ			2	
		東アジア宗教文化概論Ⅲ			2	
		東アジア宗教文化概論Ⅳ			2	
		美術Ⅰ			2	
		美術Ⅱ			2	
		人の尊厳			2	
		表象文化論Ⅰ			2	
		表象文化論Ⅱ			2	
		日吉学			2	
		フランス事情Ⅰ			2	
		フランス事情Ⅱ			2	
		文学Ⅰ			2	
		文学Ⅱ			2	
		文化人類学Ⅰ			2	
		文化人類学Ⅱ			2	
		法学Ⅰ（憲法を含む）			2	
		法学Ⅱ（憲法を含む）			2	
		ラテンアメリカ研究Ⅰ			2	
		ラテンアメリカ研究Ⅱ			2	
		料理と科学Ⅰ			2	
		料理と科学Ⅱ			2	
		倫理学Ⅰ			2	
		倫理学Ⅱ			2	
		歴史Ⅰ			2	
		歴史Ⅱ			2	
		老年学Ⅰ			2	
		論理学Ⅰ			2	
		論理学Ⅱ			2	
少人数セミナー形式授業科目 ◎科目の詳細は、Web上の『薬学部第1学年授業時間割』を参照してください。				1		
外国語教育研究センター設置特設科目・オープン科目 ◎科目の詳細は、冊子『外国語教育研究センター 履修案内・講義要綱』を参照してください。				4		
国際センター設置短期海外研修プログラム ◎科目の詳細は、国際センターWebを参照してください。				1		
体育学演習 ◎科目の詳細は、Web上の「シラバス・時間割」を参照してください。				2		
体育学講義 ◎科目の詳細は、Web上の「シラバス・時間割」を参照してください。				1		
13 10 40 体育実技 ◎科目の詳細は、日吉履修案内およびWeb上の「シラバス・時間割」を参照してください。				2		
13 10 50 データサイエンスと人工知能				0.5		
15 30 10 知的障がい者との交流から学ぶ	山浦	通年	0.5	自由		
地域住民の健康サポート体験学習	山浦	通年	0.5			
合 計						46以上

注1) クラスによってAかBどちらかの履修になります。  
注2) 配当学年での単位取得が必要な科目です。未取得の場合は進級できません。  
注3) 薬学部主設置の日吉共通科目です。

薬学部生の必修科目・選択科目・自由科目は、原則、週1回全8回の講義の場合は1単位、週1回全15回の場合は2単位として計算します。  
一部の薬学部科目は授業回数が異なりますので注意して受講してください。

## (1) 選択科目 (18 単位以上)

履修可能な科目を 18 単位以上、申告してください。

1 年次選択科目で卒業に必要な単位は 18 単位以上です。

2 年生になって芝共立キャンパスに通うようになってから日吉の選択科目を履修することは難しくなりますので、1 年生のうちに選択科目の 18 単位以上は必ず取得するようにしてください。

\* 「基礎物理学」、「基礎生物学」では、それぞれ高校の「物理基礎／物理」、「生物基礎／生物」に相当する授業が行われます。これらの科目は、高校で相当する科目を履修しなかったまたは履修したけれど理解が不十分だと思う学生が、履修してください。なお、「基礎生物学」は 1 年生のみ履修することができます。

\* 第 2 外国語について

履修を希望する場合は、必ず春学期に申告し通年で履修してください。秋学期からの履修はできません。

\* 一般教養（日吉共通科目および体育学講義）、体育実技について

時間割および Web 等を参照のうえ、履修可能な科目を選択してください。

一般教養（日吉共通科目および体育学講義）に関しては、同名の科目を重複して履修することを希望する場合、いずれか一方を自由科目にすることにより履修可能です。

なお、体育実技で、卒業必要単位（1 年次選択科目の 18 単位）に含まれるのは 2 単位までです。

\* 「多職種連携体験学習」について

「多職種連携体験学習」は夏季・春季休校中に実施されます。別途履修者を募集しますので、この科目については履修申告期間に申告の必要はありません。なお、本科目は履修の翌年度に成績がつきますので、選択単位の卒業必要単位 18 単位の中には含まれますが、2 年生への進級必要単位の 16 単位の中には含まれません。履修計画を立てる際は十分に注意してください。詳細は、日吉学生部薬学部窓口へお問い合わせください。

## (2) 自由科目

単位を取得しても卒業必要単位には含まれません。

他学部設置科目・研究所等設置科目を自由科目として履修する場合は、本書 p. 18 および p. 67 を参照してください。

# 第 3

## 「薬科学科」のカリキュラム

### 「薬科学科」4年間の科目配当 2026年度1, 2, 3年生

・( )内は単位数を表します。( )のない科目は1単位科目です。  
 ・学期の「1」は春学期前半、「2」は春学期後半、「3」は秋学期前半、「4」は秋学期後半です。

年次 学期	1年次			2年次		
	春学期	秋学期	1	2	3	4
必修・選択必修科目 (講義・演習)	Medical Science Communication 1A/1B(2)	Medical Science Communication 2A/2B(2)	Science and Humanity A	有機化学4	Science and Humanity B	分析・ 物理化学5
	生命倫理	数学2(2)	分析・ 物理化学3	生薬学1	分析・ 物理化学4	生物有機化学2
	基礎情報学	分析・物理化学2(2)	有機化学3	公衆衛生・ 疫学	生物有機化学1	薬理学2
	慶應薬学への招待	有機化学2(2)	有機機器分析	人と薬(0.5)	生薬学2	薬物動態学1
	数学1	細胞生物学	機能生理学2		免疫学1	疫学演習
	分析・物理化学1(2)	機能生理学1(2)	分子生物学		栄養と健康	
	有機化学1(2)	アドバンス情報科学	代謝生化学		薬理学1	
	生化学		微生物学		化学療法学1	
必修科目(実習)	早期体験学習(薬科学科)(2)	薬学基礎実習(3)	有機化学 実習(2)	生薬学実習(2)	生化学実習(2)	
			医薬品化学 実習(2)		微生物学 実習(2)	
選択科目 ※注	第2外国語(2)	第2外国語(2)	デジタルヘルス と未来の医療	データプログラ ミング理論		心理学概論
	基礎物理学(2)					プログラミング 演習
	基礎生物学		Thai Pharmacy Experience			
	体育実技	体育実技				
	一般教養(日吉共通科目および体育学講義)(2)					
	多職種連携体験学習					
自由科目 ※注	知的障がい者との交流から学ぶ(0.5)					
	地域住民の健康サポート体験学習(0.5)					
必修単位数(103単位)	28単位			34.5単位		
選択単位数(23単位)	18単位			1単位		

※注: 下級年次配当科目も履修できます。

の科目は配当学年での単位取得が必要な科目です。未取得の場合は進級できません。

卒業必要単位数 126単位

3年次				4年次			
1	2	3	4	1	2	3	4
Science and Humanity C	医薬品化学	研究倫理(0.5)					
免疫学2	環境科学	英語演習(薬科学科)					
精密有機合成	製剤学2	卒業研究((薬科学科)(20)					
薬理学3	薬事関係法規1						
化学物質の生体影響							
薬物動態学2							
化学療法学2							
天然物化学							
製剤学1							
薬理学実習(2)	衛生化学実習(2)						
薬剤学実習(2)							
個別化治療で活躍するがん専門薬剤師	医薬品情報学1	漢方概論	薬物治療学3	薬物治療学5	薬物治療学6		
		薬物治療学1	薬物治療学4	社会保障制度と医療	予防薬学		
		薬物治療学2	医薬品情報学2	日本薬局方	レギュラトリーサイエンス		
		医薬統計学	香粧品・皮膚科学(0.5)	バイオ医薬品概論	EBMの実践		
		医薬品の開発と規制	健康食品学(0.5)	薬剤疫学演習			
		天然薬物学		フィジカルアセスメントと画像検査			
		医薬品製造化学		医薬分子設計化学			
		先端医科学研究					
19. 5単位				21単位			
3. 4年次科目: 4単位							

# 1 「薬科学科」(4年制)の履修について

卒業に必要な単位

薬科学科にあたっては、1年次から4年次までの全ての学期に在学し、必修科目103単位および選択科目23単位以上のあわせて126単位以上を取得すること。

## 2 2026年度「薬科学科」(4年制)1年生履修単位

区分	分野コード	科目名	科目責任者 ( )は非常勤講師	学期	単位数	必要単位数	
必修科目	11   10   10	Medical Science Communication 1A/1B 注1)	植村/Foster/ (水沼)/(森田)	春	2	28.0	
		Medical Science Communication 2A/2B 注1)	植村/Foster/ (水沼)/(森田)	秋	2		
		生命倫理 注2)	市川	春	1		
		基礎情報学 注2)	石川(さ)	春	1		
		慶應薬学への招待 注2)	米澤	春	1		
		数学1	井上	春	1		
		数学2	井上	秋	2		
		分析・物理化学1	大澤	春	2		
		分析・物理化学2	花岡	秋	2		
		有機化学1	宮本	春	2		
		有機化学2	宮本	秋	2		
		生化学	長谷	春	1		
		細胞生物学	有田	秋	1		
		機能生理学1	森脇	秋	2		
		アドバンスト情報科学 注2)	石川(さ)	秋	1		
		11   10   20	早期体験学習(薬科学科) 注2)	熊谷	春		2
			薬学基礎実習 注2)	大江	秋		3
基礎物理学	大江		春	2			
13   10   30	基礎生物学	市川	春	1			
	心理学	中野	春	2			
13   10   31	多職種連携体験学習	石川(さ)	通年	1			
第2外国語							
13   10   30	ドイツ語1/2	(川口)	春・秋	各2			
	中国語1/2	(大野)	春・秋	各2			
	韓国語1/2	(李)	春・秋	各2			
一般教養(日吉共通科目、体育学講義・体育学演習・体育実技) ◎[薬学部第1学年授業時間割]を参考に、履修可能な科目を選択してください。本表には、他学部・研究所等が開講する科目の学期・休講情報は記載していません。							
選択科目	13   10   10	科学技術と現代社会 注3)	吉村	春	2	18.0 以上	
		動物行動学 注3)	(近藤)	秋	2		
		医療・福祉の行政 注3)	(井原)	秋	2		
	アカデミック・スキルズⅠ			2			
	アカデミック・スキルズⅡ			2			
	アカデミック・スキルズⅢ			2			
	アカデミック・スキルズⅣ			2			
	アカデミック・リテラシー			2			
	アントプレナーシップ基礎講座			2			
	異文化コミュニケーションⅠ			2			
	異文化コミュニケーションⅡ			2			
	宇宙の科学			2			
	映像・音響文化論			2			
	エンターテインメントビジネス論			2			
	音楽Ⅰ			2			
	音楽Ⅱ			2			
	科学史Ⅰ			2			
科学史Ⅱ			2				
科学史Ⅲ			2				
科学史Ⅳ			2				
漢文Ⅰ			2				
漢文Ⅱ			2				
教育学Ⅰ			2				
教育学Ⅱ			2				
近代思想史Ⅰ			2				
近代思想史Ⅱ			2				
近代日本と慶應義塾			2				

区分	分野コード	科目名	科目責任者 ( ) は非常勤 講師	学期	単位 数	必要 単位数
選 択 科 目	13 10 10	近代日本と福澤諭吉Ⅰ			2	(18.0) 以上)
		近代日本と福澤諭吉Ⅱ			2	
		金融リテラシー入門			2	
		経済学Ⅰ			2	
		経済学Ⅱ			2	
		経済人類学Ⅰ			2	
		経済人類学Ⅱ			2	
		芸術文化論Ⅰ			2	
		ゲーム学			2	
		言語学Ⅰ			2	
		言語学Ⅱ			2	
		言語学Ⅲ			2	
		言語学Ⅳ			2	
		言語認識論			2	
		現代芸術論			2	
		現代思想論			2	
		現代社会論			2	
		現代生物学概論			2	
		現代世界史			2	
		現代日本史			2	
		現代ビジネス論Ⅰ			2	
		現代ビジネス論Ⅱ			2	
		現代メディア論			2	
		国語国文Ⅰ			2	
		国語国文Ⅱ			2	
		ジェンダー論Ⅰ			2	
		ジェンダー論Ⅱ			2	
		自然人類学			2	
		自然地理学Ⅰ			2	
		自然地理学Ⅱ			2	
		社会学Ⅰ			2	
		社会学Ⅱ			2	
		社会心理学Ⅰ			2	
		社会心理学Ⅱ			2	
		宗教学Ⅰ			2	
		宗教学Ⅱ			2	
		障害者雇用の現状と将来			2	
		女性学			2	
		身体知			2	
		身体知・映像Ⅰ			2	
		身体知・映像Ⅱ			2	
		身体知・音楽Ⅰ			2	
		身体知・音楽Ⅱ			2	
		身体知・音楽Ⅲ			2	
		身体知・音楽Ⅳ			2	
		身体文化論			2	
		人文総合講座Ⅰ			2	
		人文総合講座Ⅱ			2	
		人類学Ⅰ			2	
		人類学Ⅱ			2	
政治学Ⅰ			2			
政治学Ⅱ			2			
生命の科学			2			
生命の教養学			2			
世界の政治			2			
造形・デザイン論			2			
地域研究 ◎科目の詳細は、Web上の「シラバス・時間割」を参照してください。			2			
地域文化論			2			
地域文化論Ⅰ			2			
地域文化論Ⅱ			2			
地域文化論Ⅲ			2			
地域文化論Ⅳ			2			
地学Ⅰ			2			
地学Ⅱ			2			
地球科学概論Ⅰ			2			
地球科学概論Ⅱ			2			
中国事情			2			
地理学Ⅰ			2			
地理学Ⅱ			2			

区分	分野コード	科目名	科目責任者 ( )は非常勤 講師	学期	単位 数	必要 単位数	
選 択 科 目	13 10 10	哲学Ⅰ			2	18.0 以上	
		哲学Ⅱ			2		
		天文学Ⅰ			2		
		天文学Ⅱ			2		
		ドイツ事情Ⅰ			2		
		ドイツ事情Ⅱ			2		
		21世紀の実学			2		
		日本の政治			2		
		バリアフリー／ユニバーサル・デザイン入門Ⅰ			2		
		バリアフリー／ユニバーサル・デザイン入門Ⅱ			2		
		比較文化論Ⅰ			2		
		比較文化論Ⅱ			2		
		東アジア宗教文化概論Ⅰ			2		
		東アジア宗教文化概論Ⅱ			2		
		東アジア宗教文化概論Ⅲ			2		
		東アジア宗教文化概論Ⅳ			2		
		美術Ⅰ			2		
		美術Ⅱ			2		
		人の尊厳			2		
		表象文化論Ⅰ			2		
		表象文化論Ⅱ			2		
		日吉学			2		
		フランス事情Ⅰ			2		
		フランス事情Ⅱ			2		
		文学Ⅰ			2		
		文学Ⅱ			2		
		文化人類学Ⅰ			2		
		文化人類学Ⅱ			2		
		法学Ⅰ（憲法を含む）			2		
		法学Ⅱ（憲法を含む）			2		
		ラテンアメリカ研究Ⅰ			2		
		ラテンアメリカ研究Ⅱ			2		
		料理と科学Ⅰ			2		
		料理と科学Ⅱ			2		
		倫理学Ⅰ			2		
		倫理学Ⅱ			2		
		歴史Ⅰ			2		
		歴史Ⅱ			2		
		老年学Ⅰ			2		
		論理学Ⅰ			2		
		論理学Ⅱ			2		
		少人数セミナー形式授業科目 ◎科目の詳細は、Web上の『薬学部第1学年授業時間割』を参照してください。					1
		外国語教育研究センター設置特設科目・オープン科目 ◎科目の詳細は、冊子『外国語教育研究センター 履修案内・講義要綱』を参照してください。					4
国際センター設置短期海外研修プログラム ◎科目の詳細は、国際センターWebを参照してください。				1			
体育学演習 ◎科目の詳細は、Web上の「シラバス・時間割」を参照してください。				2			
体育学講義 ◎科目の詳細は、Web上の「シラバス・時間割」を参照してください。				1			
13 10 40 体育実技 ◎科目の詳細は、日吉履修案内およびWeb上の「シラバス・時間割」を参照してください。				2			
13 10 50 データサイエンスと人工知能				0.5			
15 30 10 知的障がい者との交流から学ぶ	山浦	通年	0.5	自由			
地域住民の健康サポート体験学習	山浦	通年	0.5				
合 計						46以上	

注1) クラスによってAかBどちらかの履修になります。  
注2) 配当学年での単位取得が必要な科目です。未取得の場合は進級できません。  
注3) 薬学部主設置の日吉共通科目です。

薬学部生の必修科目・選択科目・自由科目は、原則、週1回全8回の講義の場合は1単位、週1回全15回の場合は2単位として計算します。  
一部の薬学部科目は授業回数が異なりますので注意して受講してください。

## (1) 選択科目 (18 単位以上)

履修可能な科目を 18 単位以上、申告してください。

1 年次選択科目で卒業に必要な単位は 18 単位以上です。

2 年生になって芝共立キャンパスに通うようになってから日吉の選択科目を履修することは難しくなりますので、1 年生のうちに選択科目の 18 単位以上は必ず取得するようにしてください。

\* 「基礎物理学」、「基礎生物学」では、それぞれ高校の「物理基礎／物理」、「生物基礎／生物」に相当する授業が行われます。これらの科目は、高校で相当する科目を履修しなかったまたは履修したけれど理解が不十分だと思う学生が、履修してください。なお、「基礎生物学」は 1 年生のみ履修することができます。

\* 第 2 外国語について

履修を希望する場合は、必ず春学期に申告し通年で履修してください。秋学期からの履修はできません。

\* 一般教養（日吉共通科目および体育学講義）、体育実技について

時間割および Web 等を参照のうえ、履修可能な科目を選択してください。

一般教養（日吉共通科目および体育学講義）に関しては、同名の科目を重複して履修することを希望する場合、いずれか一方を自由科目にすることにより履修可能です。

なお、体育実技で、卒業必要単位（1 年次選択科目の 18 単位）に含まれるのは 2 単位までです。

\* 「多職種連携体験学習」について

「多職種連携体験学習」は夏季・春季休校中に実施されます。別途履修者を募集しますので、この科目については履修申告期間に申告の必要はありません。なお、本科目は履修の翌年度に成績がつきますので、選択単位の卒業必要単位 18 単位の中には含まれますが、2 年生への進級必要単位の 16 単位の中には含まれません。履修計画を立てる際には十分に注意してください。詳細は、日吉学生部薬学部窓口へ問い合わせてください。

## (2) 自由科目

単位を取得しても卒業必要単位には含まれません。

他学部設置科目・研究所等設置科目を自由科目として履修する場合は、本書 p. 18 および p. 67 を参照してください。

# 第 4

## 「遠隔(オンライン)授業」の単位数上限について (薬学科・薬科学科共通)

2022年度以降の授業について、「大学設置基準」(文部科学省令)に基づき、大学学部(学士課程)に卒業要件単位数として含めることができる「遠隔(オンライン)授業」(※)の単位数上限は、60単位と学部学則に明記されました。

各自、授業科目ナンバリング(K-Number)の授業形態項目(本書 p. 73 参照)などを確認し、卒業まで計画的な履修を行ってください。

参考: 文部科学省 告示・通達 大学等における遠隔授業の取扱いについて(周知)  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/hakusho/nc/mext\\_00027.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/mext_00027.html)

(※)「遠隔(オンライン)授業」とは、全体の講義回数のうち、対面以外で実施される講義回数が、半数を超える授業と定められています。

ただし 2021年度以前にオンライン授業で取得した単位については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による特例措置として、上限の対象外となります。

# 第 5

## 履修について(薬学科・薬科学科共通)

### 1 受講

- (1) 選択科目は、少なくとも進級に必要な単位数を満たすように履修してください。学年の初めに、必修科目の内容、選択科目・自由科目の内容と選択方法について説明を行います。
- (2) 毎週火曜日は、薬学科・薬科学科とも芝共立キャンパスで授業が行われます。
- (3) 火曜日の授業については、実習や講義の日程が時間割と異なります。詳細は K-LMS や塾生サイトで確認してください。
- (4) 薬学部の必修科目・選択科目・自由科目は、原則、週 1 回全 8 回の講義の場合は 1 単位、週 1 回全 15 回の場合は 2 単位です。ただし、一部の薬学部科目は授業回数が異なりますので注意して受講してください。
- (5) 自由科目は、進級および卒業に必要な単位に含まれず、GPA の算出対象にも含まれません。
- (6) 1 年次の必修科目が「再度履修」(本書 p. 69 参照) となった場合、進級後に当該科目を日吉で履修することとなります。時間割の重複により上級年次の履修に支障が生じる可能性がありますので注意してください。
- (7) 薬学部第 2 外国語科目の履修を希望する場合は、必ず春学期に申し通年で履修してください。秋学期からの履修はできません。

### 2 履修申告(A 欄申告・B 欄申告)

K-Support の「履修申告」より、履修申告をしてください。

春学期科目は春学期に、秋学期科目は秋学期に履修申告してください。

申告が完了したら、科目の間違いや不足がないかを必ず確認してください。

※必修科目は予め登録してあります。必要な科目が登録されているか、クラス指定と自分のクラスが合っているか等、必ず確認してください。

※体育実技で、卒業必要単位(1 年次選択科目の 18 単位)に含められるのは 2 単位までです。

履修申告欄は A 欄と B 欄によって構成されています。

- (1) 薬学部の時間割に記載されている選択科目、自由科目、体育実技、外国語教育研究センター設置科目については、すべて登録番号を A 欄で申告します。
- (2) 他学部設置科目・研究所設置科目を自由科目として履修する場合、下記の B 欄分野コードを参照し **B 欄** で申告します。  
※同名の科目を重複して履修することを希望する場合、いずれか一方を自由科目にすることにより履修可能です(下表参照)。ただし、体育実技は同名科目であっても、全て A 欄で申告することができます(卒業必要単位に含め

られるのは2単位までです)。

B欄	分野コード	内容
55	55-55-55	自由科目（他学部・研究所設置科目や同名科目の履修など）

### 3 他地区設置授業を履修する場合の注意事項

地区間を移動するにあたり、移動不可能な履修申告はできません。

例①：3限に三田キャンパスの授業を履修し、4限に日吉キャンパスの授業を履修する。

例②：2限に三田キャンパスの授業を履修し、3限に湘南藤沢キャンパスの授業を履修する。

なお、三田・日吉キャンパスの移動に関しては、昼休みをはさむ2・3時限の履修は可能としますが、授業に遅れてしまう場合も有り得ますので、十分に注意してください。

### 4 「遠隔（オンライン）授業」の履修について

K-LMS等に掲載されている、「オンライン授業受講ガイドライン」を確認してください。

異なる地区において連続した時限に開講される授業であっても、一方または両方が遠隔（オンライン）授業（例：1時限目に日吉の対面授業、2時限目に三田の遠隔授業）の場合、履修することは可能とします。

ただし、遠隔（オンライン）授業であっても一部対面授業を実施する、授業内試験を対面で実施する等、履修上の不都合が発生する場合があります。

異なる地区において連続した時限で開講される授業で、一方または両方が遠隔（オンライン）授業である場合には、シラバスで授業実施形態の詳細を確認すると同時に、科目担当者への確認等を行い、不都合がないことを確認したうえで、自身の責任のもと履修をするようにしてください。

### 5 授業の欠席

全ての科目において全日出席が原則です。

〔「配当学年での単位取得が必要な科目」(p. 72 参照)を欠席する場合（「慶應薬学への招待」を除く）〕

やむを得ず欠席する場合、「塾生サイト」→「各種手続き」から「欠席届」をクリックし、欠席する科目を選択の上、必要事項を入力して提出（送信）してください。実習の補習については、担当教員の指示に従ってください。担当教員がK-LMSを通じて連絡する場合がありますので、必ず確認してください。

(1) 病気・怪我で7日以上欠席となる場合は、医師の診断書が必要です。

- (2) 忌引きの対象は二親等以内です。欠席届を提出する際は、会葬礼状など確認できるものを添えてください。
- (3) 慶應義塾大学は、いわゆる「公欠」という考え方をとっていません。
- (4) 実習の概ね3分の1を超えて欠席した場合は、原則として成績評価の対象になりません(3分の1以内の欠席であれば、C以上の評語を保証するものではありません)。

〔上記以外の科目を欠席する場合〕

欠席届はありません。成績評価方法に授業への参加が含まれる科目をやむを得ない理由で欠席した場合等は、K-LMSから担当教員に連絡してください。

## 6 試験

定期試験および追加試験は、原則として学事日程で定められた期間中に行います。臨時の試験や中間試験を行う科目もあります。また、授業への参加度・授業内試験・レポート等によって評価する科目等、定期試験期間内に試験を実施しない科目もあります。科目毎の評価方法・基準は、Web上の「シラバス・時間割」に示されています。

定期試験時間割、受験に関する注意事項等、詳細は塾生サイトで発表します。これらの追加・変更についても、その都度発表します。試験情報は一度確認するだけでなく、定期試験前にも再度確認してください。

〔定期試験〕

- (1) 受験資格のない者が定期試験を受験しても無効となります。定期試験の受験資格に関する特記事項がある場合には、各科目のシラバスに記載されています。
- (2) 成績不良者に対して、定期試験の後に特別措置を行うことがありますが、これは科目責任者の裁量に基づく例外的な措置です。この措置の有無、その内容、ならびに試験を実施する場合の日程等は、追加試験の日程発表日までにK-LMS等で発表されます。

〔追加試験〕

「8 追加試験」(本書 p. 38)を参照してください。

〔再度試験・再度履修〕

必修科目を単位取得せずに進級した場合、当該科目を「再度試験」または「再度履修」することになります。

前学年次までの必修科目に単位未取得科目がある者は、開講期間中に科目担当者からの課題に取り組み、その評価を受けることで、当該科目の定期試験時にその科目を再度受験することができます。これを「再度試験」といいます。再度試験の場合でも、授業および補講への出席等が指示される場合があります。

前学年次までに当該科目の定期試験受験資格を得られなかった者は、原則として当該科目を改めて履修する必要があります。これを「再度履修」といいます。

定期試験または定期試験に準じる試験を実施しない必修科目を単位未取得の場合も「再度履修」となります。再度履修となった場合、時間割上の重複により上級年次の履修に支障が生じる可能性があります。再度履修となる科目は、秋学期の成績発表後に K-Support から個別にお知らせします。

- ◎定期試験における注意事項について、本書 p. 37 を参照してください。
- ◎定期試験等の試験終了後に、試験結果や結果の取扱いなどに関して担当教員が学生からの個別の質問に答えることはありません。直接担当教員を訪ねて質問することがないようにしてください。

# 第 6

## 成績評価について(薬学科・薬科学科共通)

成績評価は原則として学期ごとに行い、それぞれ春学期末、秋学期末に公開します。一部の科目においては、通年あるいは複数学年にまたがって成績評価を行います。科目毎の成績評価基準は、「シラバス」に記載されています。

学業成績表は Web 上で以下の日程から閲覧可能です。閲覧方法や期間等の詳細は K-Support で通知します。

春学期：2026 年 9 月 4 日（金）

秋学期：2027 年 3 月 10 日（水）

### 1 評語について

所定の授業に出席し評価（定期試験、レポートなど）を受けた後に評語が決まります。

評語は、原則として S・A・B・C・D の 5 段階とし、この場合、S・A・B・C が単位合格、D は不合格となります。合格基準は 60% です。また、履修しながら受験しなかった科目や途中放棄した科目には D の評語となります。なお、特定の科目は、評語を P・F の 2 種とし、この場合、P が合格、F が不合格です。他大学等で履修した科目の単位を認定した場合は、G とします。

- (1) 追加試験を受験した科目の成績は、原則として A・B・C・D いずれかの評語ですが、特に成績が良好な場合は S の評語とすることもあります。
- (2) 再度試験または再度試験の追加試験を受験した必修科目の成績は、原則として C・D いずれかの評語です。
- (3) 再度履修または再度履修の追加試験を受験した必修科目の成績は、原則として C・D いずれかの評語です。
- (4) 不合格となった選択科目・自由科目を再び履修した際の成績は、S・A・B・C・D いずれかの評語です。

成績（評点）†	評語	
90 点以上	S	合格
80 点以上 90 点未満	A	
70 点以上 80 点未満	B	
60 点以上 70 点未満	C	
60 点未満	D	不合格

†「成績（評点）」は、定期試験等の「得点」とは必ずしも一致しません。

- (5) 評語を用いて GPA（本書 p. 12 参照）が算出され、高年次の特定科目では、累積 GPA が履修要件の判定に用いられます。なお、GPA は学習指導のためにも活用され、著しく低い場合は退学が勧告される等の指導を受ける場合があります。

## 2 進級条件について

進級の時期は年度末のため、秋学期に在学している必要があります。秋学期を休学していると、たとえ進級に必要な単位を取得していても進級はできません。

### 〈進級条件〉

各年次において、全ての学期に在学し、必修科目の未取得単位数の累計が原則として次の単位以下の場合に進級できます。1年次末においては、選択科目に関しても同様の基準があります。

#### 〔薬学科〕

1年次末 4単位かつ選択科目の未了2単位  
2年次末 4単位(うち過年度未了2単位まで)  
3年次末 4単位(うち過年度未了2単位まで)  
4年次末 0単位

#### 〔薬科学科〕

1年次末 4単位かつ選択科目の未了2単位  
2年次末 4単位(うち過年度未了2単位まで)  
3年次末 4単位(うち過年度未了2単位まで)

### 〈配当学年での単位取得が必要な科目〉

以下の科目の単位を配当学年で取得できなかった場合、5年次末を除き、進級できません。これらの科目では授業への参加(出席)が特に重視されますので、欠席する際は「5授業の欠席」(本書 p. 68 参照)に記載のとおり対応してください。

#### ①実習科目

※「早期体験学習(薬学科)」、「早期体験学習(薬科学科)」は実習科目に含まれる

#### ②以下の科目

1年次:「生命倫理」、「基礎情報学」、「アドバンスト情報科学」  
「慶應薬学への招待」  
2年次:「人と薬」、「疫学演習」  
3年次(薬学科のみ):「医療倫理」

### ※原級した場合の履修

進級できなかった者は、原級となった学年で単位未取得の必修科目を改めて履修しなければなりません(在籍する学年の科目には再度試験の制度はありません)。

# 第 7

## 授業科目ナンバリング(K-Number)について (薬学科・薬科学科共通)

2022年度より、全授業科目に対して、レベルや学問分野、授業形態等を示す番号を付番する授業科目ナンバリング制度 (K-Number) を導入しました。

K-Number によって興味関心のある学問分野を検索し、体系的な学修計画に基づいた学びが可能となります。

なお、複数の学部・研究科に併設された授業科目については、各学部・研究科ごとに異なる K-Number が付与されます。

詳細は Web 等を参照してください。

K-Number の構成 〈薬学部設置科目の見方〉

**FPH-AA-1 1 11 1-1 1 1-11**

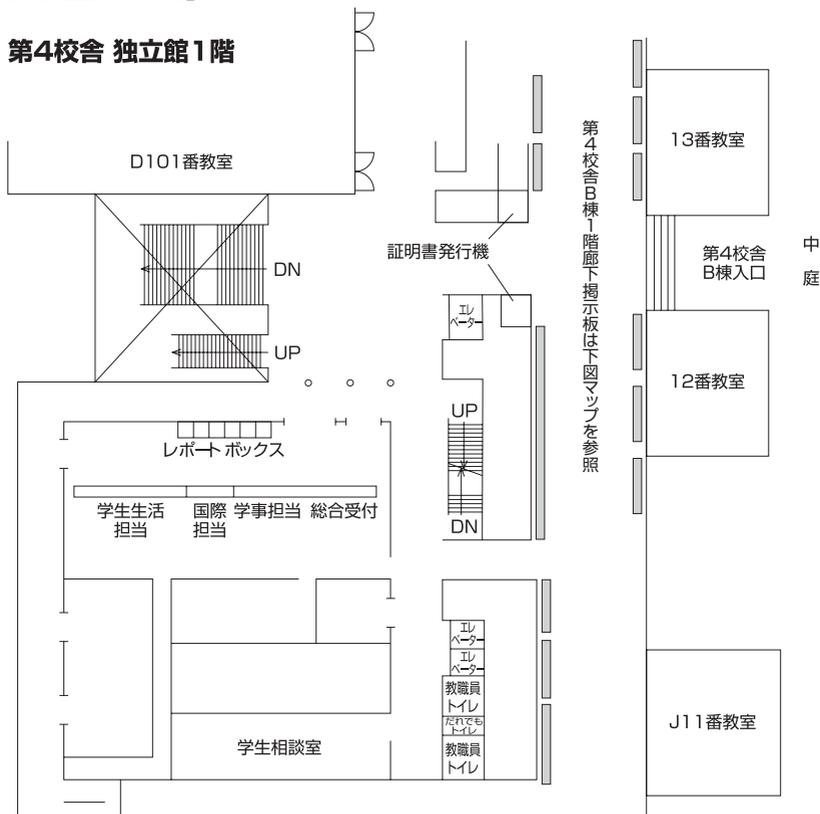
① ② ③④ ⑤ ⑥ ⑦⑧⑨ ⑩

		種類	内容	
①	科目設置	学部・研究科	薬学部薬学科設置科目は FPH-PH と表記されます。 薬学部薬科学科設置科目は FPH-PS と表記されます。 ※各学部・研究科の表記は Web 等参照	
②		学科・専攻		
③	科目主番号	レベル (履修学年の目安)	0:学部共通 1:1年次配当レベル(または入門/導入レベル) 2:2年次配当レベル(または基礎レベル) 3:3年次配当レベル(または応用/発展レベル) 4:4年次配当レベル(または専門/実践レベル) 5:5年次以上配当レベル(または高度レベル)	
④		分野	大分類	※ Web 等参照
⑤			小分類	
⑥		科目種別	1:必修科目、2:選択必修科目、 3:選択科目、4:自由科目、9:その他	
⑦	科目補足	授業区分(全塾共通)	1:語学、2:講義、3:演習、 4:実験・実習・実技、5:論文、 6:研究指導、7:講義および実習、9:その他	
⑧		授業形態(全塾共通)	1:対面授業(主として対面授業)、2:オンライン授業(主としてリアルタイム形式)、3:オンライン授業(主としてオンデマンド形式)、4:オンライン授業(全回オンデマンド形式)	
⑨		授業言語(全塾共通)	1:日本語、2:英語、3:その他	
⑩	学問分野	学問分野(全塾共通)	※Web 等参照	

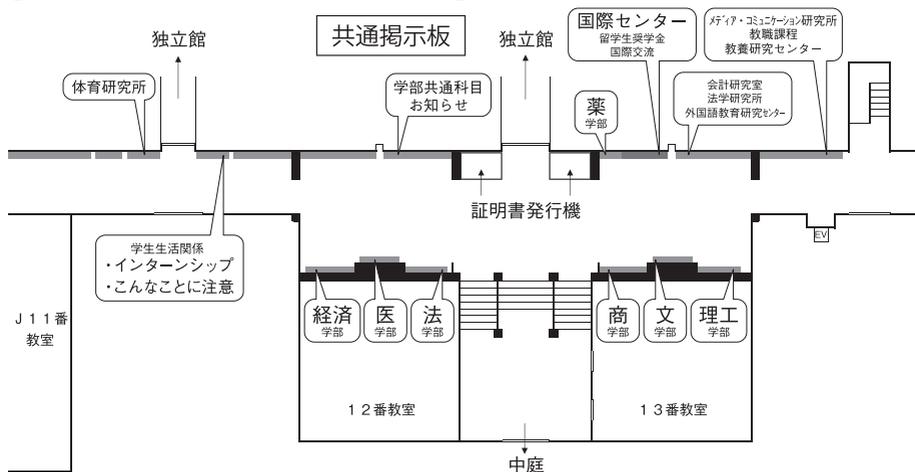


## 【日吉学生部案内】

### 第4校舎 独立館1階

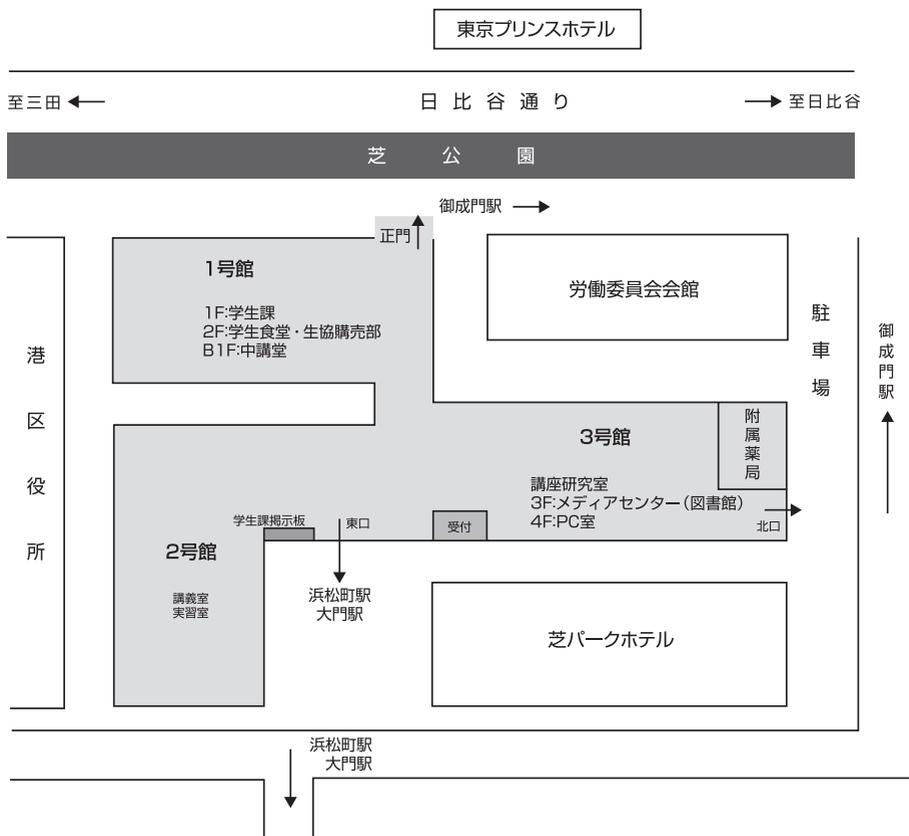


## 【掲示板マップ(第4校舎B棟1階)】



## 【芝共立キャンパス案内】

※芝共立キャンパスの出入講は学生証が必要となりますので、ご注意ください。



東京都港区芝公園 1-5-30

電話：03-3434-6241（代）

03-5400-2681（学生課直通）

- JR 山手線・京浜東北線 浜松町駅下車（徒歩 10 分）
- 都営地下鉄三田線 御成門駅下車（徒歩 2 分）
- 都営地下鉄大江戸線 浅草線 大門駅下車（徒歩 6 分）

## 個人情報の取扱いについて

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し、適正かつ安全に管理します。

出願、入学手続ならびに入学後にお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、慶應義塾各部門におきまして、「慶應義塾大学における学生等の個人情報の取扱い」に記載されている利用目的の範囲において適切に管理・利用いたします。

なお、学生の学業成績表は保証人にも開示いたします。これは、学生の自律性を尊重しつつも、保証人の方に学生の学修状況をご理解いただきたいからにはなりません。

- ・ 慶應義塾個人情報保護基本方針および保護規程  
<https://www.keio.ac.jp/ja/privacy-policy/>



- ・ 慶應義塾大学における学生等の個人情報の取扱い  
<https://www.keio.ac.jp/ja/assets/download/privacy-policy/index/students-pip.pdf>



薬学部	学科	学年	組
学籍番号			
氏名			